

クボタシーアイ

ケーブル保護管

For Communication
Cable & Power Cable



安全で、快適な街を創造するクボタ



電線共同溝をはじめ
多彩なニーズにお応えする

クボタシーアイケーブル保護管

電線類の地中化は、「歩行空間のバリアフリー化」「都市の防災対策」「良好な住環境の形成」「歴史的な街並みの保全」という観点から日本全国で進められています。クボタシーアイケーブル保護管は、偏平強度・耐衝撃性・耐食性・電気絶縁性・難燃性・水密性等のケーブル保護管に求められる性能に優れ、安心してご使用いただけます。さらに、軽量で施工性に優れているため配管作業もスピーディーです。そのため、電線共同溝をはじめとする電線類地中化工事に幅広く使われています。また、平成16年度からの無電柱化推進計画に対応する低コスト化・コンパクト化を実現した共用F A方式管路材も品揃えしています。信頼性の高いクボタシーアイの各種ケーブル保護管を是非ご採用ください。

主 な 特 長

優れた 電気絶縁性

電気絶縁性と耐電圧性に優れているため電食や漏電、雷撃事故に対する安全性が高く、また高電圧に対しても十分に耐えます。

優れた耐食性、 耐衝撃性

埋設管として老化現象などの経年変化がほとんどなく、金属管のような腐食の心配がありません。また各種の衝撃試験により、パイプには優れた耐衝撃性を備えていることが確認されています。

ケーブルの 引き込みがラク

パイプや継手の内面が滑らかなので通線抵抗が低く、管や継手には内面取り等の工夫が施してあるため、ケーブル被覆を傷つけることなく安全で確実かつ容易にケーブル引き込みが行えます。

施工が スピーディー

パイプや継手は軽量なので、取り扱いが容易です。またパイプは木工用鋸でも切断でき、接合は接着剤または滑剤を塗布して差し込むだけでよく、スピーディーな施工が行えます。

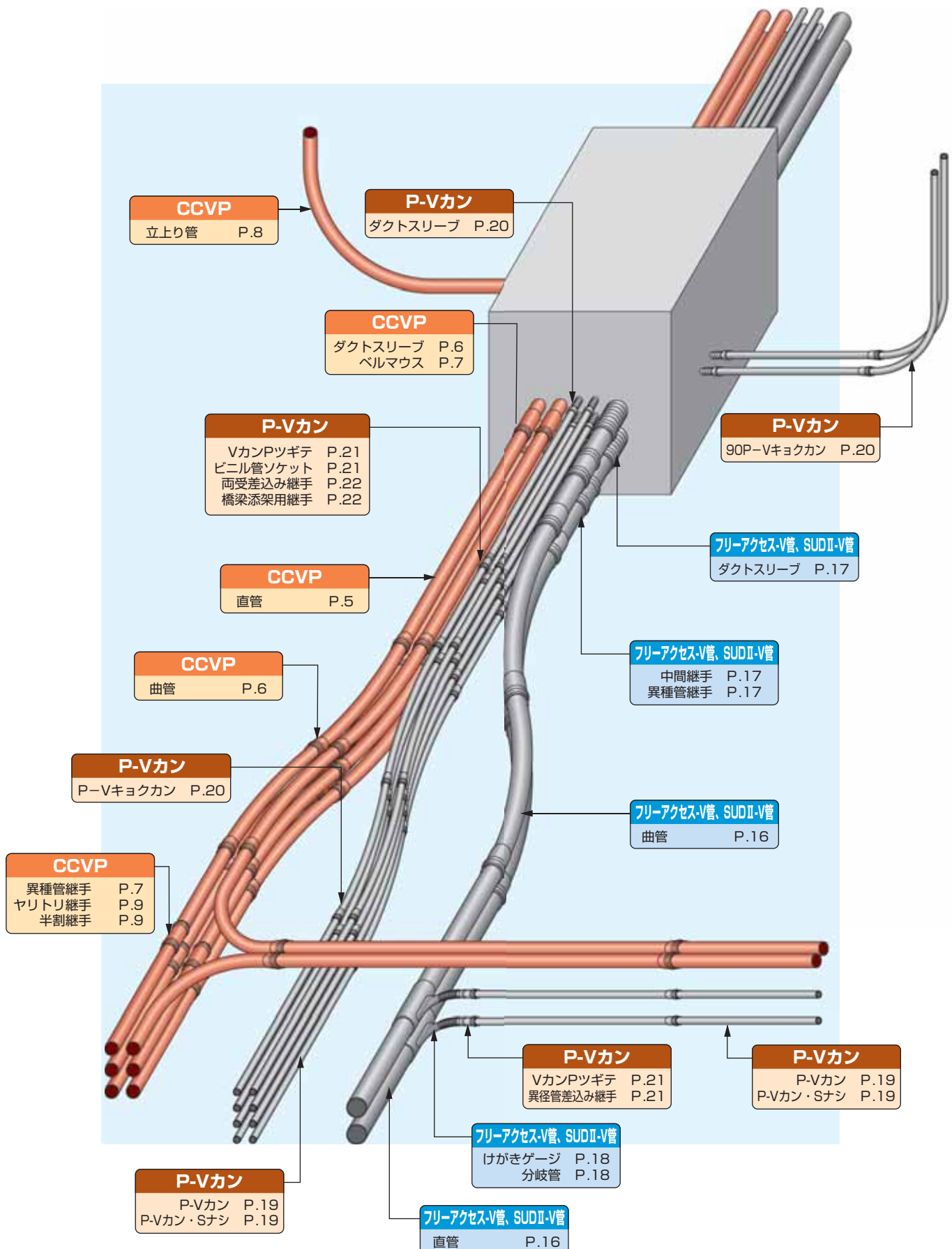
ボタシーアイケーブル保護管

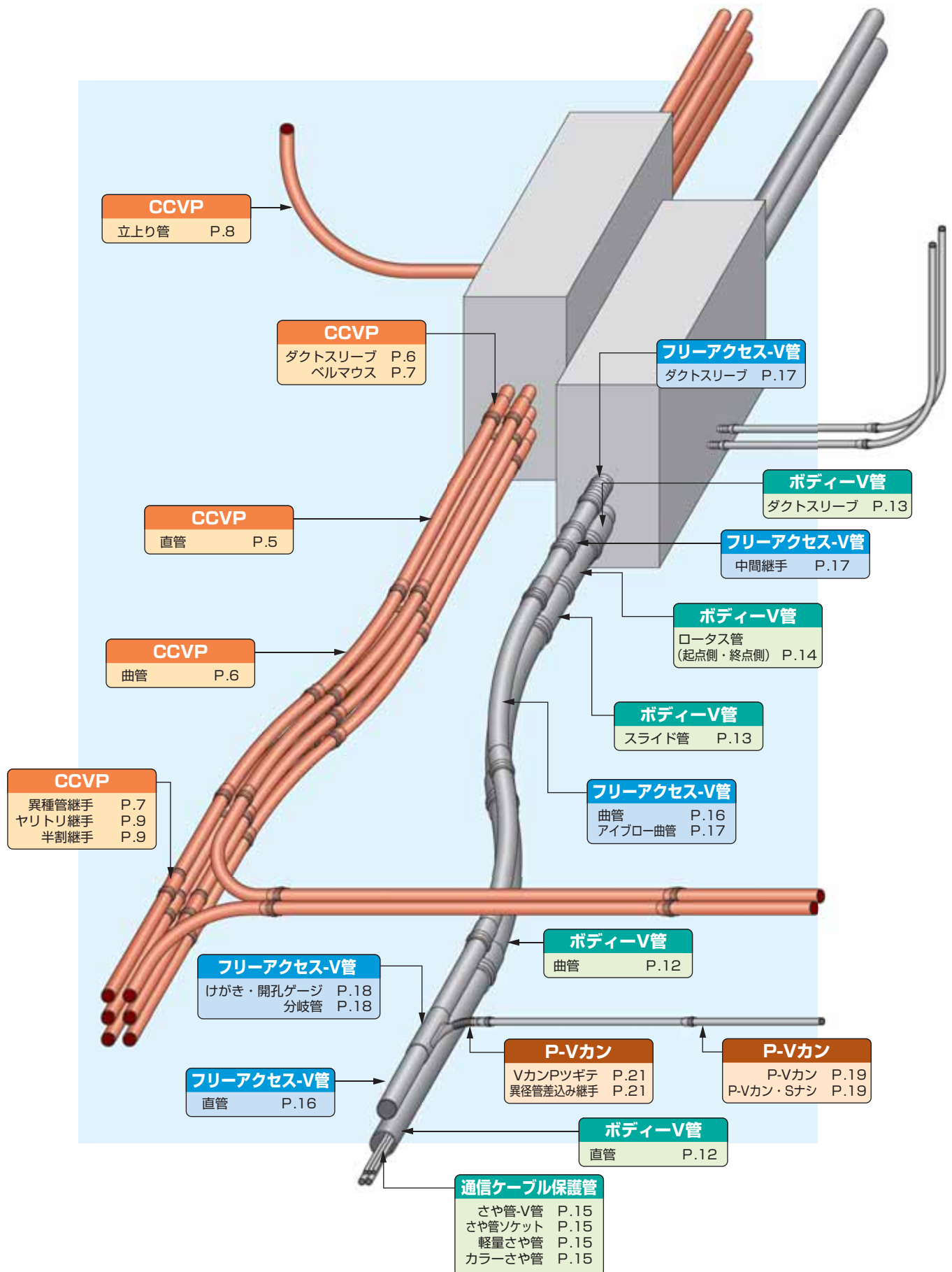
目次

1	電線共同溝用管路材	5
1	電力ケーブル保護管 CCVP	5
2	通信ケーブル保護管 ボディーV管	12
3	通信ケーブル保護管 さや管	15
4	通信ケーブル保護管 フリーアクセスV管、SUDII-V管	16
5	通信ケーブル保護管 P-Vカン	19
2	スーパーフレックス(地中電力ケーブル用防護管・強化可とう管)	23
3	受口付電線管	26
1	ゴム輪受口付電線管 RR-VE	26
2	接着受口付電線管 SVE	27
4	【NTT仕様】通信ケーブル保護管	28
1	P-Vカン(差込み継手硬質ビニル管)	28
2	非開削推進用内管(ACEモールドV管)	29
5	関連部材	30
6	接着剤・接合剤・滑剤	33
1	ビニル系接着剤	33
2	エポキシ系接合剤	34
3	滑剤	34
7	施工・資料・安全上のご注意	35
1	施工現場例	35
2	ケーブル保護管の施工手順	36
3	分岐管の施工手順	37
4	配管作業の手順	38
5	管の一般性能	40
6	安全上のご注意	41

難燃性

パイプおよび継手は硬質塩化ビニル製ですので、電気設備技術基準別表第二附表第二十四「難燃性試験」に適合する「難燃性」を備えています。





1 電力ケーブル保護管 CCVP

信頼性の高いゴム輪受口タイプの電力ケーブル保護管

- 【特長】
- 電力ケーブル保護管として幅広く多数の実績があります。
 - 硬質塩化ビニル製のため軽量で施工性に優れています。
 - ゴム輪受口を採用しているため施工が容易で優れた水密性を確保します。
 - 内面が平らで滑らかなのでケーブル被覆を傷つけずにケーブルを引き込むことができます。
 - 耐衝撃性に優れ、より安全性の高い管路の構築が可能です。
 - ケーブルが発熱し管の温度が上昇しても埋設管として十分な強度を発揮します。
 - 不測の事態によりケーブルが発火しても自消性の材料のため延焼することがありません。
 - 耐食性に優れ、海岸隣接地域や酸性土壌にも埋設できます。
 - 電気絶縁性に優れ、電食の心配がありません。

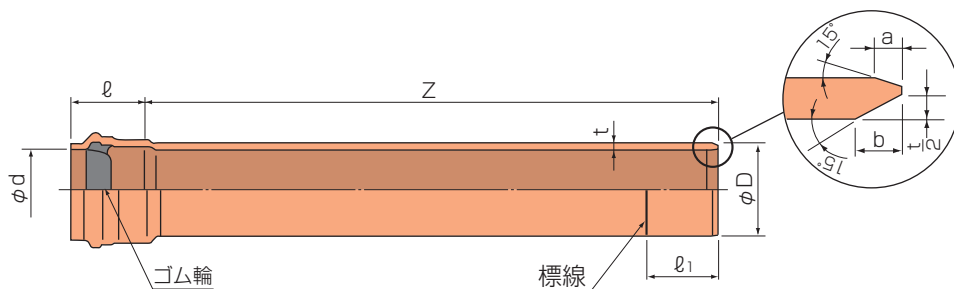


注意

1. 接続差込み長さは、差口標線の範囲としてください。
2. 管を切断した場合は、直管・曲管と同様、管端部の内外面に面取りを施してください。

直管

品番6907, 6607, 6644



単位:mm

呼び径	差口および管体部					受口部		有効長 Z (参考)	参考質量 kg/本
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	a (参考)	b (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)		
75	89.0	5.9	120	5	13	90.2	120	5000	11.4
100	114.0	7.1	132	6	13	115.5	132		17.7
125	142.5	8.5	138	7	16	144.2	135		26.6
130	147.5	8.9	138	7	17	148.7	138		28.8
150-I	170.5	10.0	145	8	19	172.3	142	2000	16.0
150-II	170.0	10.0	145	8	19	171.3	145		15.9
175	200.0	11.5	166	9	22	201.8	160		21.8
200	227.0	12.5	180	9	24	228.7	170		27.1

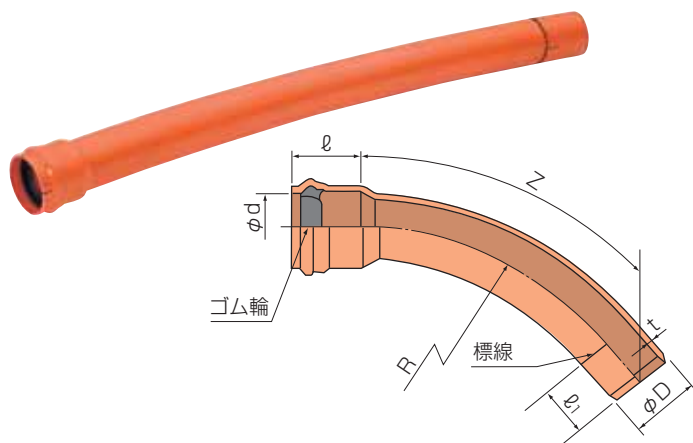
備考：1. 上記以外の有効長の直管は別途お問い合わせください。

2. 管端の面取り寸法a・bは寸法が異なる場合があります。お問い合わせください。

曲管

品番4461, 4462, 4569, 4562

単位:mm



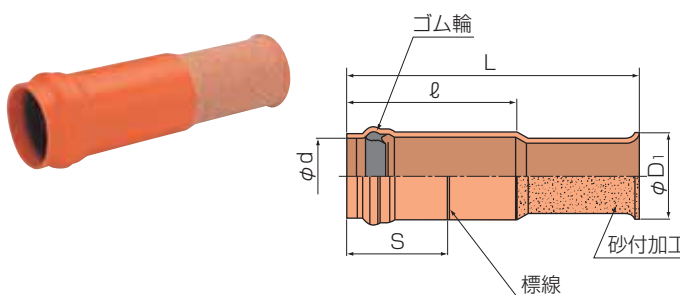
呼び径	差口および管体部			受口部		曲率半径 R (参考)	有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)		
75	89.0	5.9	120	90.2	120	3000 5000 (6000) 10000	1000
100	114.0	7.1	132	115.5	130		
125	142.5	8.5	138	144.2	135		
130	147.5	8.9	138	148.7	138		
150-I	170.5	10.0	145	172.3	142		
150-II	170.0	10.0	145	171.3	145		
175	200.0	11.5	166	201.8	160		
200	227.5	12.5	180	228.7	170		

備考：上記以外の有効長・曲率半径の製品は別途お問い合わせください。

ダクトスリーブ

品番4431, 4531, 4467

単位:mm



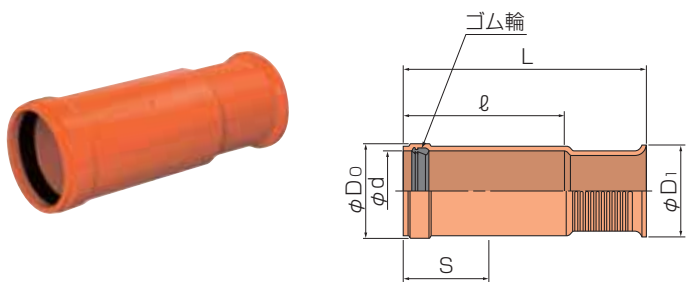
呼び径	受口部			D ₁ (参考)	全長 L (参考)
	d (基本寸法)	挿入しろ S (参考)	ℓ (参考)		
75	90.2	120	235	100	450
100	115.5	130	258	130	
125	144.2	138	260	165	
130	148.8	138	260	170	
150	172.3 (171.3)	145	275	195	

備考：呼び径130は全長600の製品も品揃えしております。

ダクトスリーブ (射出成形)

品番4467

単位:mm



呼び径	受口部				D ₁ (参考)	全長 L (参考)
	D ₀ (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)	挿入しろ S (参考)		
100	143.2	115.5	280	145	128	450
125	171.0	144.2	295		163	
130	174.4	148.8	300		171	

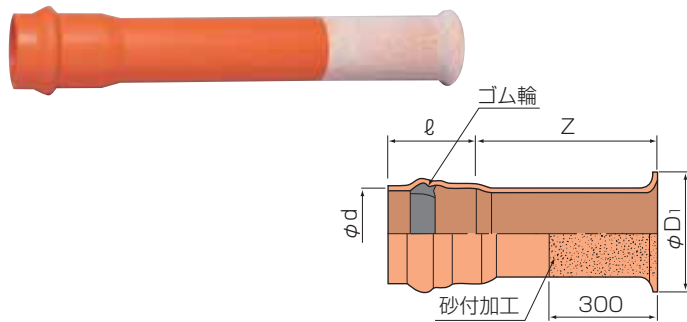
※管枕などの関連部材はP.30以降に掲載しています。

1

電線共同溝用管路材

ベルマウス(受口管)

品番4431, 4531



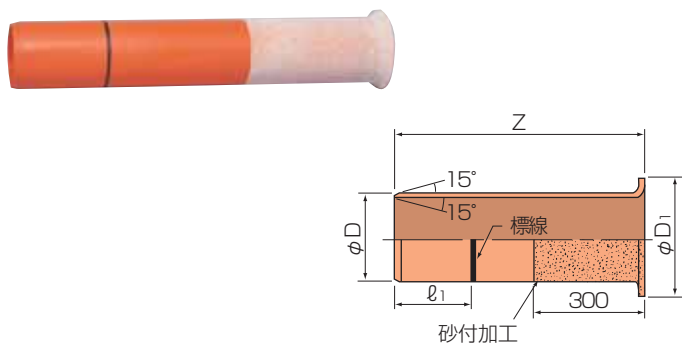
単位:mm

呼び径	受口部		D ₁ (参考)	有効長 Z (参考)
	d (基本寸法)	ℓ (参考)		
75	90.2	120	115	600
100	115.5	130	140	
125	144.2	135	170	
150	172.3 (171.3)	142 (145)	210	
175	201.8	160	235	
200	228.7	170	260	

備考：各電力会社仕様品も品揃えています。

ベルマウス(差口管)

品番4432, 4532



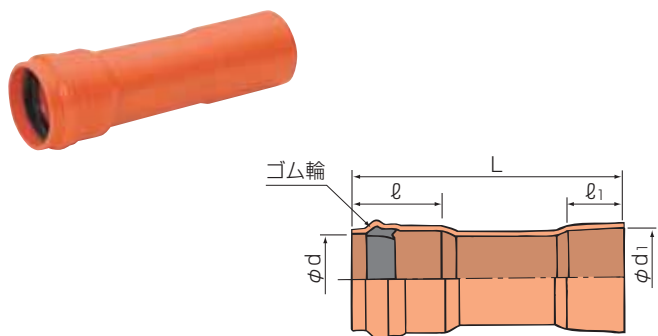
単位:mm

呼び径	差口部		D ₁ (参考)	有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)		
75	89.0	120	115	600
100	114.0	132	140	
125	142.5	138	170	
150	170.5 (170.0)	145	210	
175	200.0	166	235	
200	227.0	180	260	

備考：各電力会社仕様品も品揃えています。

鋼管 (SP) 用異種管継手

品番4421, 4521



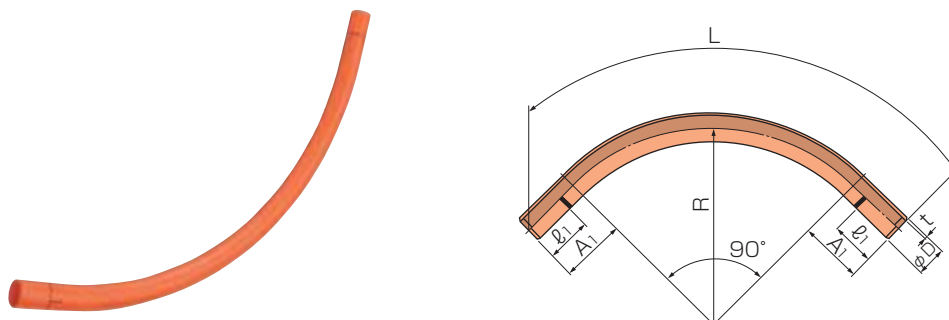
単位:mm

呼び径	受口部 (塩ビ管側)		受口部 (異種管側)		全長 L (参考)
	d (基本寸法)	ℓ (参考)	d ₁ (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	
75	90.2	120	91.3	150	400
100	115.5	130	117.7		460
125	144.2	135	142.4		500
150	172.3 (171.3)	142 (145)	168.0	210	655
175	201.8	160	194.0		
200	228.7	170	218.9		

備考：1. 異種管継手の接続には、P34のエポキシ系接合剤をご使用ください。
2. 鋼管 (SP) 用以外の継手は別途ご相談ください。

立上り管(差口管)

品番4463, 4563



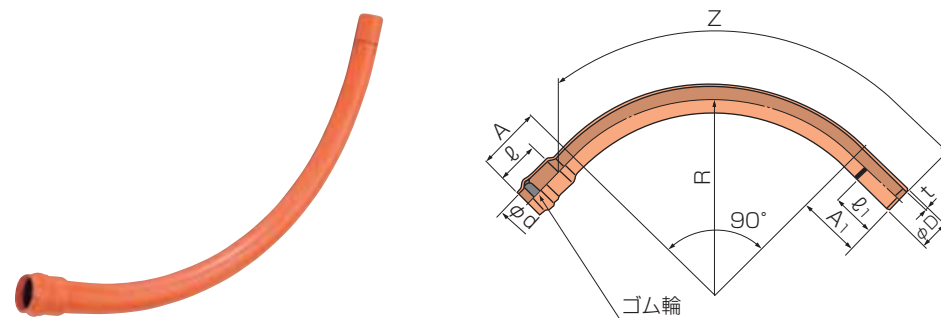
単位:mm

呼び径	差口部および管体部				曲率半径 R (参考)	全長 L (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	A1 (参考)	ℓ1 (参考)		
75	89.0	5.9	170	120	1500	2696
100	114.0	7.1	185	132		2726
125	142.5	8.5	190	138		2736
150	170.5 (170.0)	10.0	195	145		2746
175	200.0	11.5	215	166		2786
200	227.0	12.5	230	180		2816

備考：受注生産品です。

立上り管(受口管)

品番4462, 4562



単位:mm

呼び径	差口部および管体部				受口部			曲率半径 R (参考)	有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	A1 (参考)	ℓ1 (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)	A (参考)		
75	89.0	5.9	170	120	90.2	120	190	1500	2596
100	114.0	7.1	185	132	115.5	130	198		2609
125	142.5	8.5	190	138	144.2	135	205		2616
150-I	170.5	10.0	195	145	172.3	142	216		2625
175	200.0	11.5	215	166	201.8	160	237		2648
200	227.0	12.5	230	180	228.7	170	250		2666

単位:mm

呼び径	差口部および管体部				受口部			曲率半径 R (参考)	有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	A1 (参考)	ℓ1 (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)	A (参考)		
75	89.0	5.9	170	120	90.2	120	190	1000	1810
100	114.0	7.1	185	132	115.5	130	200		1825
125	142.5	8.5	190	138	144.2	135	205		1830
130	147.5	8.9	190	138	148.8	138	205		1830
150-II	170.0	10.0	200	145	171.3	145	220		1840

備考：受注生産品です。

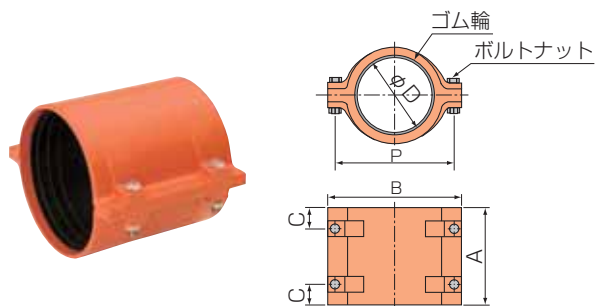
※管枕などの関連部材はP.30以降に掲載しています。

1

電線共同溝用管路材

半割継手(ボルト式)

品番4451, 4551



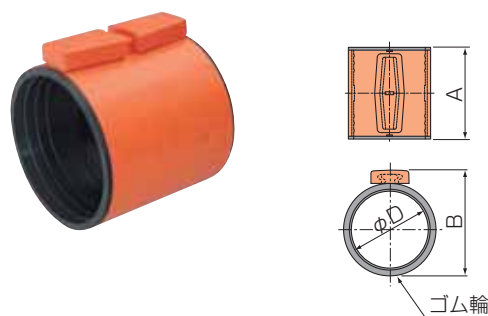
単位:mm

呼び径	D (参考)	P (参考)	A (参考)	B (参考)	C (参考)
75	94.0	130	150	155	30
100	119.0	155		180	30
125	147.5	185		210	40
130	152.5	185	200	214	25
150	175.5	215		240	40
175	205.0	245		270	
200	232.0	275		300	

備考: 本製品の耐圧性能は0.2MPaです。

半割継手(スライド式)

品番4451



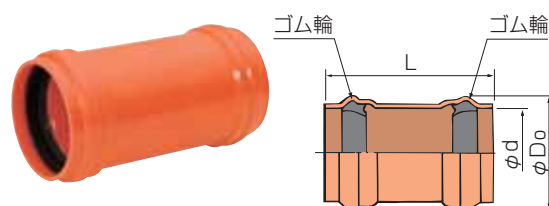
単位:mm

呼び径	D (参考)	A (参考)	B (参考)
75	97.5	130	130
100	122.5		155
125	151	182	185
150	179		213

備考: 1. 呼び径によっては形状の一部が異なります。
2. 本製品の耐圧性能は0.2MPaです。

ヤリトリ継手RR(中間継手)

品番4411, 4511



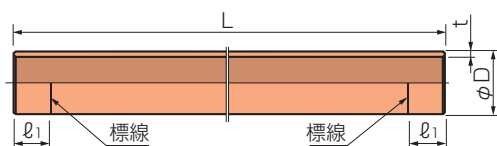
単位:mm

呼び径	受口部		全長 L (参考)
	D ₀ (参考)	d (基本寸法)	
75	122	90.2	200
100	151	115.5	250
125	182	144.2	280
130	187	148.7	300
150	213	172.3	380
200	279	228.7	550

直管 (プレーンエンド)

品番6604

単位:mm

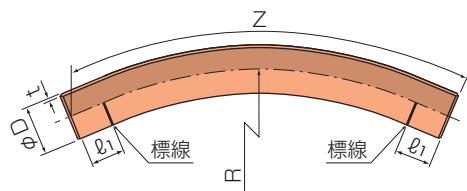


呼び径	差口および管体部			全長 L (参考)	参考質量 kg/本
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	l ₁ (基本寸法)		
100	114.0	7.1	85	5000	17.3
130	147.5	8.5	100		28.0

曲管 (プレーンエンド)

品番4462

単位:mm



曲管 5mR、10mR

呼び径	差口および管体部			曲率半径 R (参考)	有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	l ₁ (基本寸法)		
100	114.0	7.1	84	5000	2500
130	147.5	8.9	100	10000	

曲管 1.5mR

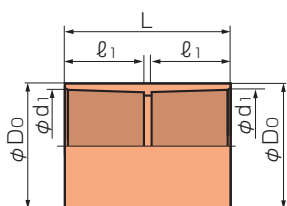
単位:mm

呼び径	差口および管体部			曲率半径 R (参考)	有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	l ₁ (基本寸法)		
100	114.0	7.1	84	1180	1250
130	147.5	8.9	100		

直線継手

品番9011

単位:mm



呼び径	D ₀ (参考)	d ₁ (基本寸法)	l ₁ (基本寸法)	全長 L (参考)
100	130.0	114.7	85	180
130	167.0	148.4	100	210

※管枕などの関連部材はP.30以降に掲載しています。

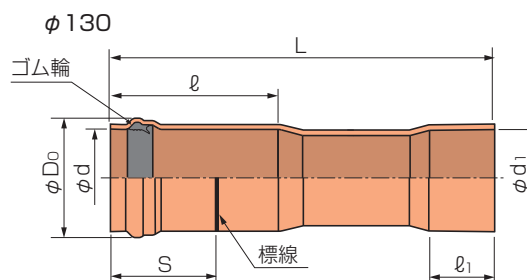
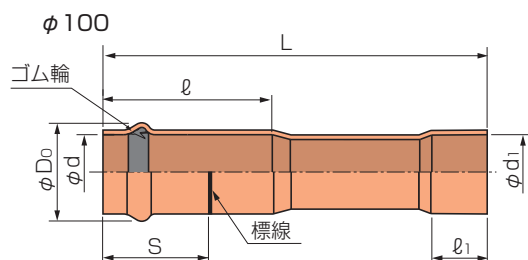
伸縮継手

品番4465

単位:mm



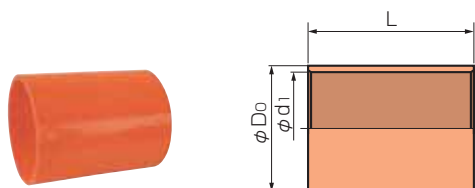
呼び径	ゴム輪受口部				接着受口部		全長 L (参考)
	D ₀ (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)	挿入しろ S (参考)	d ₁ (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	
100	151	115.5	260	162	114.7	85	590
130	183	148.8			148.4	100	



ヤリトリ継手(TSJ)

品番4411

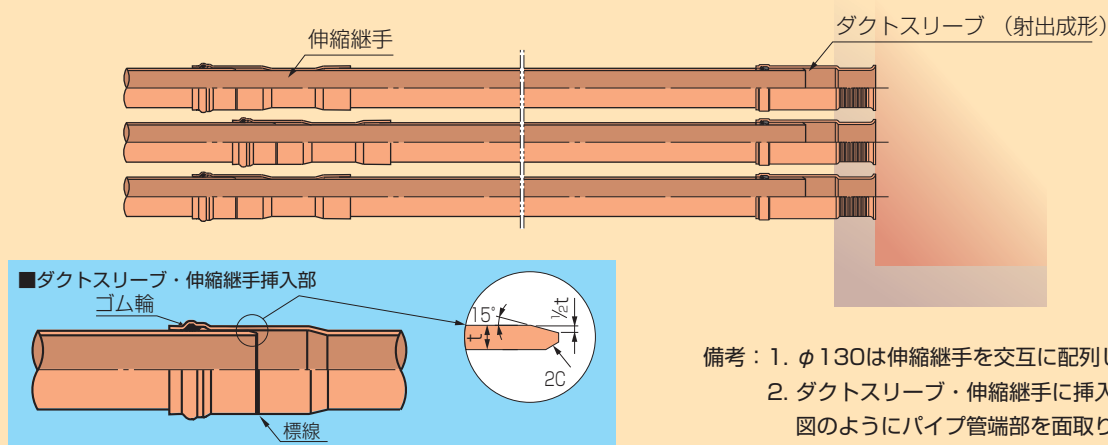
単位:mm



呼び径	受口部		全長 L (参考)
	D ₀ (参考)	d ₁ (基本寸法)	
100	130.0	114.7	180
130	167.0	148.4	210

備考：本製品に水密性能はありません。
外部からの浸入水を防止する必要がある場合は、KCケーシーボンド等を充填してください。

ダクトスリーブ、伸縮継手使用図（関東地方仕様）



- 備考：1. φ130は伸縮継手を交互に配列します。
2. ダクトスリーブ・伸縮継手に挿入する場合は、図のようにパイプ管端部を面取りしてください。
3. 上図は配管の一例です。

2 通信ケーブル保護管 ボディーV管

共用FA方式に対応した高強度ボディー管

- 【特長】
- 共用FA方式に求められる十分な扁平強度、曲げ強度を有しています。
 - 無電柱化推進計画（共用FA方式）に対応した設計・品揃えをしています。
 - ゴム輪受口を採用しているため施工が容易で優れた水密性を確保します。
 - 耐衝撃性に優れより安全性の高い管路の構築が可能です。
 - 地盤変位に十分追従するロング受口構造(有効長の±1%の伸縮を吸収)を有しています。
 - 耐食性に優れ海岸隣接地域や酸性土壌にも埋設できます。
 - 電気絶縁性に優れ電食の心配がありません。

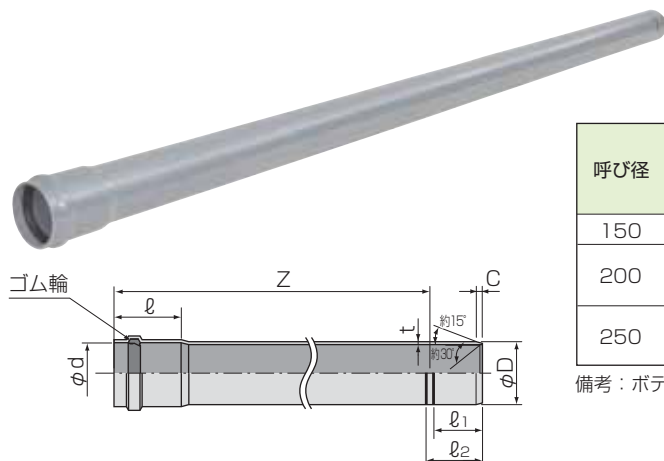


注意

1. 接続差込み長さは、差口標線の範囲としてください。
2. 管を切断した場合は、直管・曲管と同様、管端部の内外面に面取りを施してください。

直管

品番4108



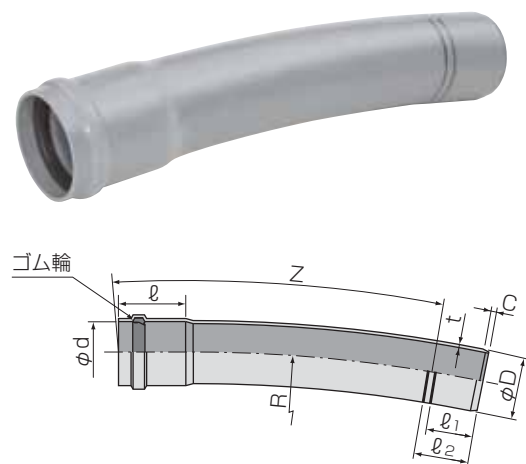
単位:mm

呼び径	差口および管体部					受口部		有効長 Z (参考)	参考 質量 Kg/本
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	ℓ ₂ (参考)	C (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)		
150	165.0	8.9	155	175	18	166.6	215	5000	34.9
200	216.0	10.3	180	200	21	216.9	240	2500	27.5
								5000	52.8
250	267.0	12.7	200	220	25	268.1	255	2500	42.2
								5000	81.0

備考：ボディーV管φ150はフリーアクセスV管φ150と同じ管です。

曲管

品番8084



単位:mm

呼び径	差口および管体部					受口部		曲率半径 R (標準)	有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (標準)	ℓ ₂ (標準)	C (標準)	d (基本寸法)	ℓ (標準)		
150	165.0	8.9	155	175	18	166.6	215	5000 10000	1000
200	216.0	10.3	180	200	21	216.9	240		
250	267.0	12.7	200	220	25	268.1	255		

備考：ボディーV管φ150はフリーアクセスV管φ150と同じ管です。

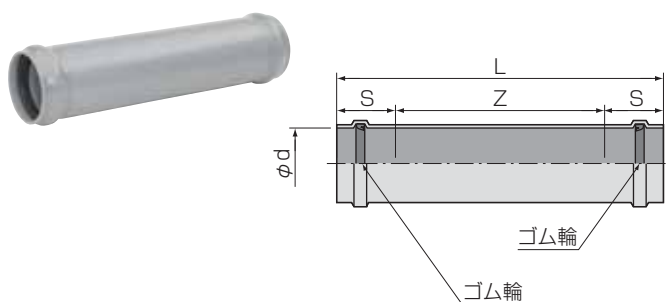
1

電線共同溝用管路材

共用FA方式対応

スライド管

品番8714

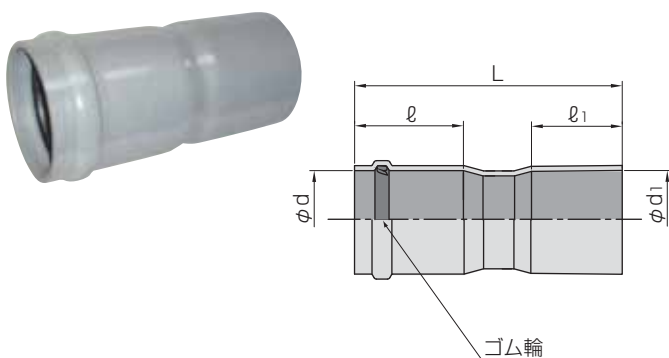


単位:mm

呼び径	受口部		有効長 Z (参考)	全長 L (参考)
	d (基本寸法)	挿入しろ S (参考)		
150	166.6	165	670	1000
200	216.9	190	620	
250	268.1	210	580	

差込み継手

品番8082

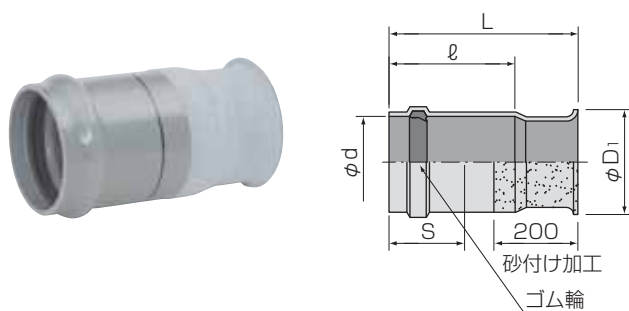


単位:mm

呼び径	ゴム輪受口部		接着受口部		全長 L (参考)
	d (基本寸法)	ℓ (参考)	d1 (基本寸法)	ℓ1 (参考)	
150	166.6	215	166.0	132	475
200	216.9	240	217.9	200	497
250	268.1	255	269.1	250	680

ダクトスリーブ

品番8094



単位:mm

呼び径	受口部			D1 (参考)	全長 L (参考値)
	d (基本寸法)	ℓ (参考)	挿入しろ S (参考)		
200	216.9	300	190	250	450
250	268.1	320	210	300	470

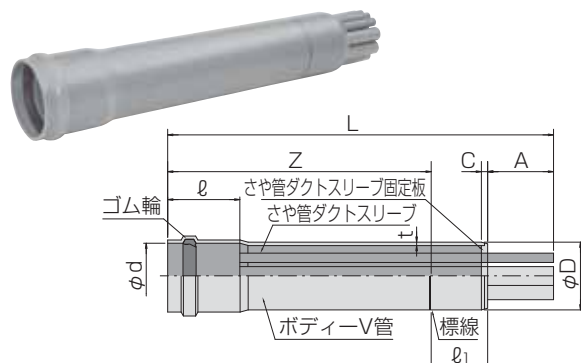
備考：150はP.17のフリーアクセス-V管用のダクトスリーブを用います。

※管枕などの関連部材はP.30以降に掲載しています。

ロータス管

品番8704

(起点側)

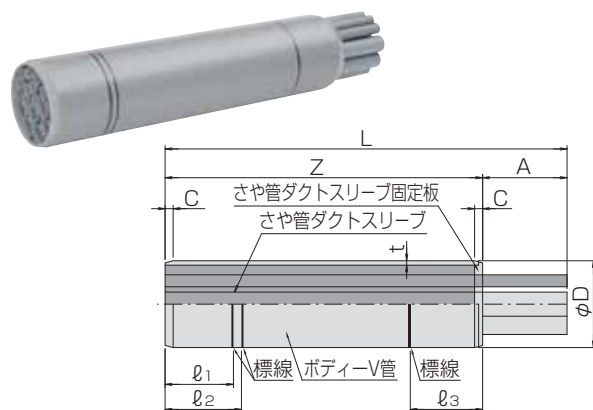


単位:mm

呼び径	差口および管体部				受口部		A (参考)	有効長 Z (参考)	全長 L (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	C (参考)	d (参考)	ℓ (参考)			
150	165.0	8.9	165	18	166.6	215	120		1485
200	216.0	10.3	190	21	216.9	250	210	1200	1600
250	267.0	12.7	210	25	268.1	270			1620

備考：ボディーV管ロータス管にはさや管-V管直管を収容するさや管ダクトスリーブが予め必要本数組み付けられています。

(終点側)



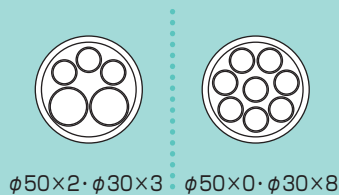
単位:mm

呼び径	差口および管体部						A (参考)	Z (参考)	全長 L (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	ℓ ₂ (参考)	ℓ ₃ (参考)	C (参考)			
150	165.0	8.9	155	175	165	18	120		1260
200	216.0	10.3	180	200	190	21	210	1140	1350
250	267.0	12.7	200	220	210	25			

備考：ボディーV管ロータス管にはさや管-V管直管を収容するさや管ダクトスリーブが予め必要本数組み付けられています。

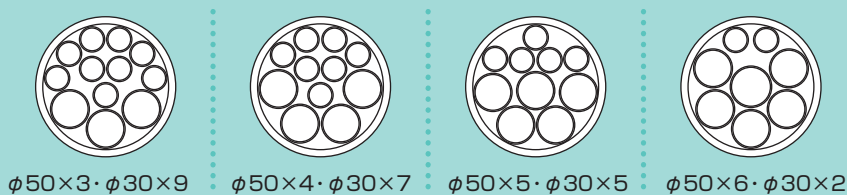
ボディーV管ロータス管内の配列

ボディーV管φ150



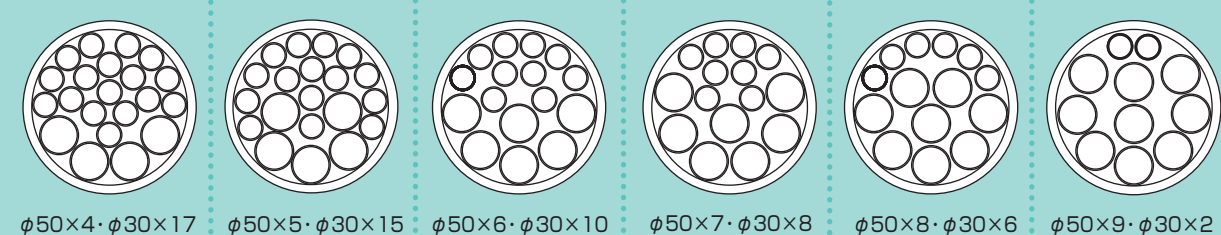
φ50×2・φ30×3 φ50×0・φ30×8

ボディーV管φ200



φ50×3・φ30×9 φ50×4・φ30×7 φ50×5・φ30×5 φ50×6・φ30×2

ボディーV管φ250



φ50×4・φ30×17 φ50×5・φ30×15 φ50×6・φ30×10 φ50×7・φ30×8 φ50×8・φ30×6 φ50×9・φ30×2

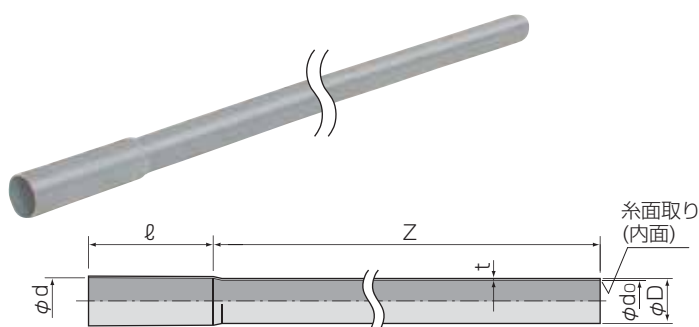
3 通信ケーブル保護管 さや管

共用FA方式に対応したコンパクトな薄肉管

- 【特長】
- 無電柱化推進計画（共用FA方式）に対応した品揃えをしています。
 - ロング接着受口で施工の確実性を向上させています。
 - 内面が平らで滑らかなのでケーブル被覆を傷つけずにケーブルを引き込むことができます。
 - 耐食性に優れ、海岸隣接地域や酸性土壌にも使用できます。

さや管-V管

品番1105

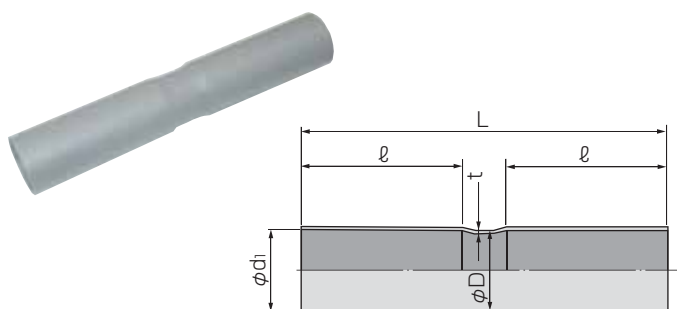


単位:mm

呼び径	差口および管体部			受口部		有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	d ₀ (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)	
30	34.0	2.0	30	34.6	110	1100
50	54.0		50	54.9		5000

さや管ソケット

品番8711

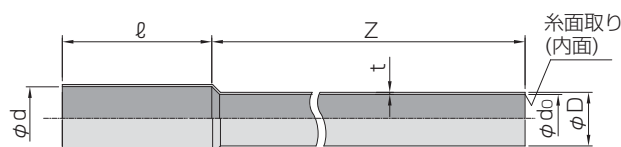
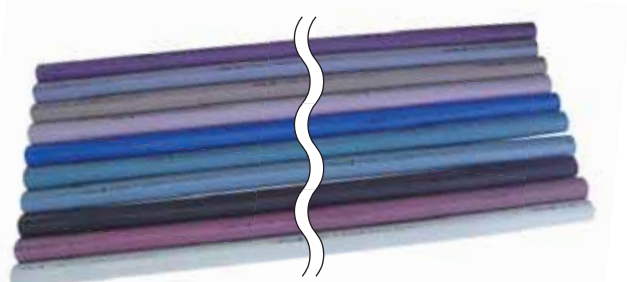


単位:mm

呼び径	管体部		受口部		全長 L (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	d ₁ (基本寸法)	ℓ (参考)	
30	34.0	2.0	34.6	110	250
50	54.0		54.6		

軽量さや管・カラー軽量さや管 K-SU

品番1205



単位:mm

呼び径	差口および管体部			受口部		有効長 Z (参考)	管の色
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	d ₀ (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)		
30	34.0	1.5	30	34.8	110	1100 5000	グレー・黒・赤・緑・黄緑 青・茶・紫・薄紫・薄緑
50	54.0		50	54.9			

4 通信ケーブル保護管 フリーアクセス-V管 SUDⅡ-V管

複数のケーブルを同時収容しダイレクトに需要家へケーブル引き込みができる通信ケーブル保護管

- 【特長】
- 分岐管によってダイレクトに需要家へケーブル引き込みができます。
 - φ150は無電柱化推進計画（共用FA方式）に対応した設計・品揃えをしています。
 - ゴム輪受口を採用しているので施工が容易で接合部に優れた水密性を確保します。
 - 耐衝撃性に優れより安全性の高い管路の構築が可能です。
 - 地盤変位に十分追従するロング受口構造(有効長の±1%の伸縮を吸収)を有しています。
 - 耐食性に優れ海岸隣接地域や酸性土壌にも埋設できます。
 - 電気絶縁性に優れ電食の心配がありません。

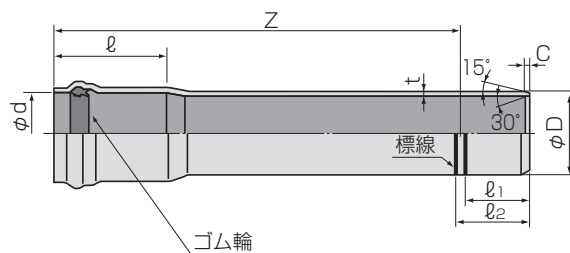


注意

1. 接続差込み長さは、差口標線の範囲としてください。
2. 管を切断した場合は、直管・曲管と同様、管端部の内外面に面取りを施してください。

直管

品番4108

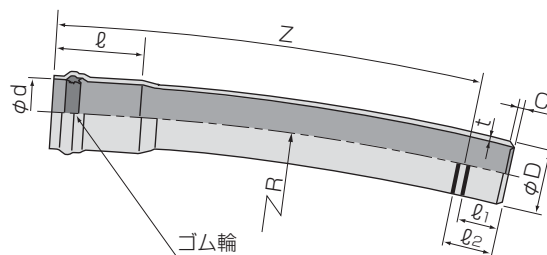


単位:mm

呼び径	差口および管体部					受口部 (注)		有効長 Z (参考)	参考質量 kg/本
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	l ₁ (参考)	l ₂ (参考)	C (参考)	d (基本寸法)	l (参考)		
100	114.0	6.6	135	155	13	115.3	200	5000	17.5
150	165.0	8.9	155	175	18	166.6	215	5000	34.9

曲管

品番8084



単位:mm

呼び径	差口および管体部					受口部 (注)		曲率半径 R (参考)	有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	l ₁ (参考)	l ₂ (参考)	C (参考)	d (基本寸法)	l (参考)		
100	114.0	6.6	135	155	13	115.3	200	3000 5000 (6000) 10000	1000
150	165.0	8.9	155	175	18	166.6	215		

※管枕などの関連部材はP.30以降に掲載しています。

1

電線共同溝用管路材

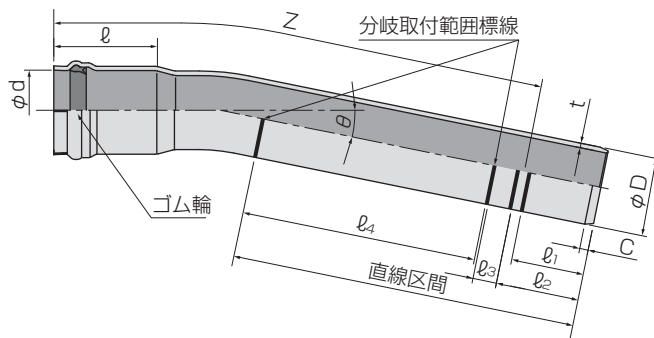
φ150は共用FA方式対応

アイブロー(EB)曲管

品番8084



※分岐管を取付ける直線部を持った曲管です。



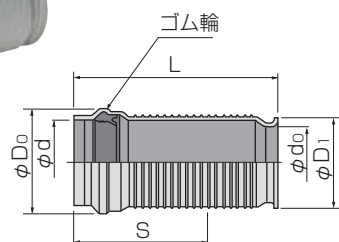
単位:mm

呼び径	差口および管体部							受口部		角度 θ	(注) 曲率半径	有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ₁ (参考)	ℓ₂ (参考)	ℓ₃ (参考)	ℓ₄ (参考)	C (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)			
150	165	8.9	155	175	50	495	18	166.6	215	11.46 5.73	5000 10000	1000

(注) 曲率半径は、連続接続時の管路曲率半径

ダクトスリーブ

品番8094

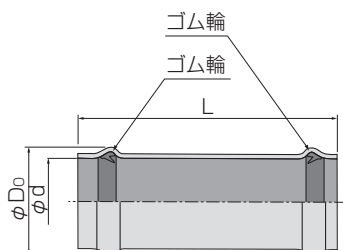


単位:mm

呼び径	D₁ (参考)	d₀ (参考)	受口部			全長 L (参考)
			D₀ (参考)	d (基本寸法)	挿入しろ S (参考)	
100	125.3	99.8	146.4	115.5	145	280
150	180.0	145.8	198.6	168.5	165	305

中間継手

品番8711

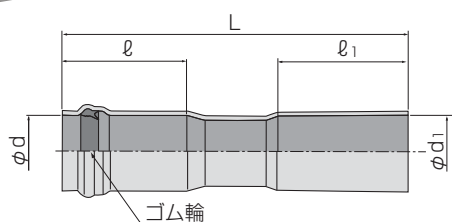


単位:mm

呼び径	受口部		全長 L (参考)
	D₀ (参考)	d (基本寸法)	
100	151	115.3	485
150	200	165.9	500

異種管継手

品番8421



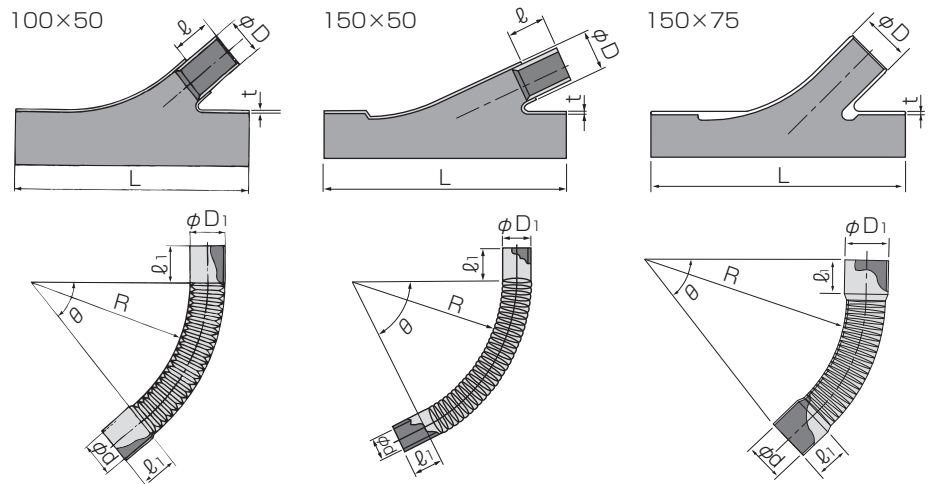
単位:mm

呼び径	受口部(塩ビ管側)		受口部(鋼管側)		全長 L (参考)
	d (基本寸法)	ℓ (参考)	d₁ (基本寸法)	ℓ₁ (参考)	
100	115.3	200	117.7	210	550
150	166.6	215	168.0	210	550

備考：異種管継手の接続には、P34のエポキシ系接合剤をご使用ください。

分岐管

品番8712



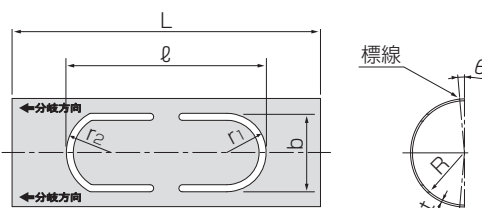
単位:mm

呼び径	本体部				曲管部					
	D (基本寸法)	ℓ (参考)	t (参考)	L (参考)	θ (参考)	R (参考)	d (参考)	D ₁ (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	
100×50	60	63	3.5	375	50°	275.5	60.8	60	63	
150×50	60	65	5.0	440	65°	300.0	60.8	60	65	
150×75	96	—	6.5	486	45°	300.0	96.8	96	75	

備考：1. ステンレスバンド2本が付属します。
2. 本管との接合はタフサイン黄をご使用ください。
3. 100×50はメタルケーブル用です。

分岐管用けがき・開孔ゲージ

品番8719



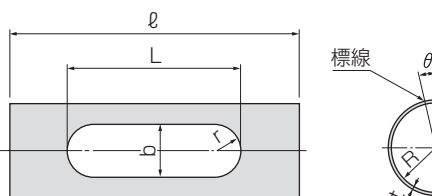
単位:mm

呼び径	L (参考)	ℓ (参考)	b (参考)	r ₁ (参考)	r ₂ (参考)	t (参考)	R (参考)	θ (参考)
150×75	488	316	124	62	70	3	82.5	5°

備考：1. 仮固定バンド2本が付属します。

分岐管用けがきゲージ

品番8719



単位:mm

呼び径	L (参考)	ℓ (参考)	b (参考)	r (参考)	t (参考)	R (参考)	θ (参考)
100×50	375	225	76	35.0	3.0	57.0	10°
150×50	440	290	95	47.5	3.0	82.5	15°

6 通信ケーブル保護管 P-Vカン

信頼性の高いゴム輪受口通信ケーブル保護管

- 【特長】
- 通信ケーブル保護管として日本全国に多数の実績があります。
 - 硬質塩化ビニル製のため軽量で施工性に優れています。
 - ゴム輪受口を採用しているため施工が容易で接合部に優れた水密性を確保します。
 - 内面が平らで滑らかなのでケーブル被覆を傷つけずにケーブルを引き込むことができます。
 - 耐衝撃性に優れより安全性の高い管路の構築が可能です。
 - 地盤変位に十分追従するロング受口構造(有効長の±1%の伸縮を吸収)を有しています。
 - 耐食性に優れ海岸隣接地域や酸性土壌にも埋設できます。
 - 電気絶縁性に優れ電食の心配がありません。

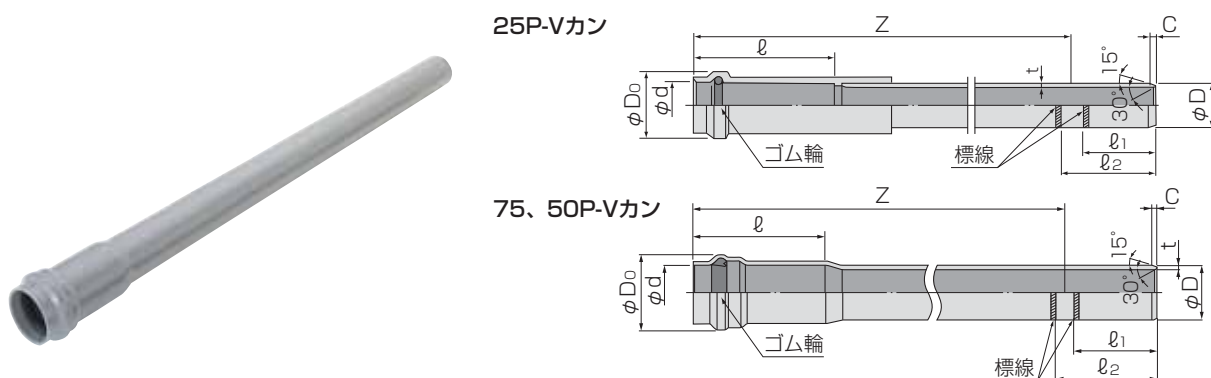


注意

1. 接続差込み長さは、差口標線の範囲としてください。
2. 管を切断した場合は、直管・曲管と同様、管端部の内外面に面取りを施してください。

P-Vカン(差込み継手硬質ビニル管)

品番8608

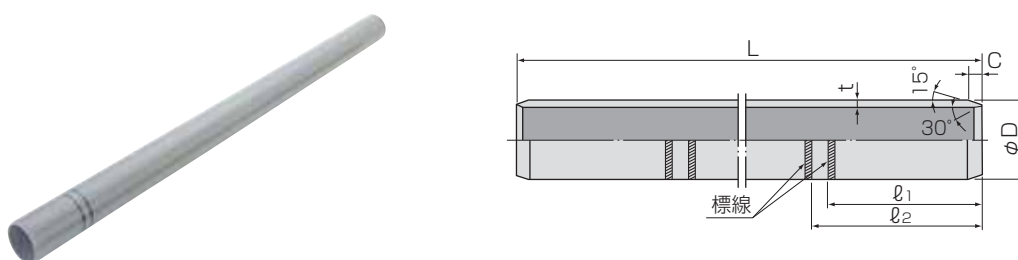


単位:mm

呼び径	差口および管体部					受口部			有効長 Z (参考)	参考質量 kg/本
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	ℓ ₂ (参考)	C (参考)	D ₀ (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)		
25	34.0	3.0	65	85	6	50	34.6	115	4000	1.8
50	60.0	4.5	90	110	6	84	61.0	144	5000	5.8
75	96.0	6.5	130	150	8	129	97.3	182		13.6

P-Vカン・Sナシ(差込み継手硬質ビニル管・継手部なし)

品番8808



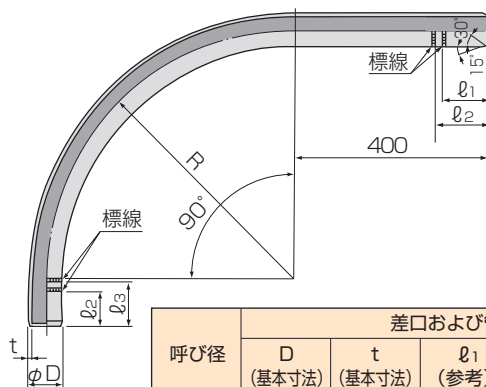
単位:mm

呼び径	差口および管体部					全長 L (参考)	参考質量 kg/本
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	ℓ ₂ (参考)	C (参考)		
50	60.0	4.0	100	120	6	4000	4.5
75	96.0	6.5	130	150	8	5500	14.4

※管枕などの関連部材はP.30以降に掲載しています。

90P-Vキョクカン(差口管)(90° 差込み継手硬質ビニル曲管)

品番8084



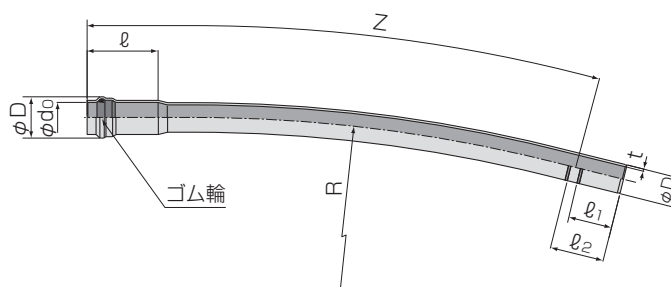
単位:mm

呼び径	差口および管体部					曲率半径 R (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	ℓ ₂ (参考)	ℓ ₃ (参考)	
25	34.0	3.0	65	85	115	500
50	60.0	4.5	100	120	150	500
75	96.0	6.5	130	150	190	1000

備考：1. 地下から地上への立上がり曲管部に使用します。
2. 短い標線側を垂直立上げ方向の接続にご使用ください。

P-Vキョクカン(差込み継手硬質ビニル曲管)

品番8084



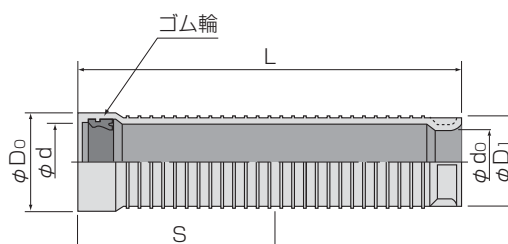
単位:mm

呼び径	差口および管体部				受口部			曲率半径 R (参考)	有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	ℓ ₂ (参考)	D ₀ (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)		
50	60.0	4.5	90	110	84	61.0	144	3000 5000 (6000) 10000	1000
75	96.0	6.5	130	150	129	97.3	182		

備考：PV75の5mR以下の曲管には、4号マンドレルは導通できません。

ダクトスリーブ

品番8094



単位:mm

呼び径	受口部			D ₁ (参考)	d ₀ (参考)	全長 L (参考)
	D ₀ (参考)	d (基本寸法)	挿入しろ S (参考)			
25	52	38.3	113	48	28	258
50	83	66.5	140	78	51	325
75	124	101.0	170	110	83	360

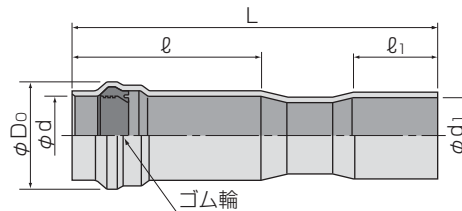
備考：呼び径25は(株)ジャパンリーコム製です。

1

電線共同溝用管路材

VカンPツギテ (ビニル管差込み継手)

品番8082



単位:mm

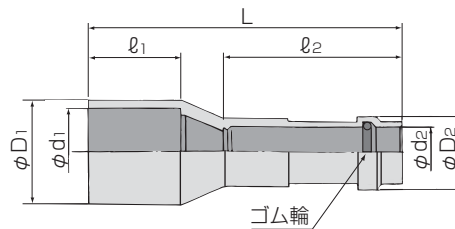
呼び径	ゴム輪受口部			接着受口部		全長 L (参考)
	D ₀ (参考)	d (基本寸法)	l (参考)	d ₁ (基本寸法)	l ₁ (参考)	
25	50	34.6	115	34.55	40	163
50	84	61.0	144	60.8	63	277
75	129	97.3	175	96.8	75	257

備考: 1. 呼び径75は、日本通信電材(株)製で、上図と形状が異なります。
2. 呼び径25は、上図と形状が異なります。

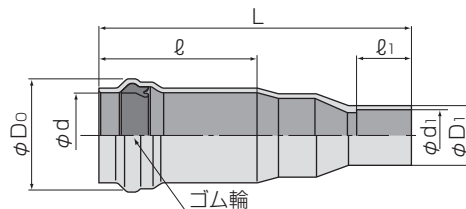
異径管差込み継手

品番8711

(25mm-50mm)



(75mm-50mm)



(25mm-50mm)

単位:mm

接着受口部			ゴム輪受口部			全長 L (参考)
D ₁ (参考)	d ₁ (基本寸法)	l ₁ (参考)	D ₂ (参考)	d ₂ (基本寸法)	l ₂ (参考)	
70	60.8	63	50	34.6	122.5	214.5

(75mm-50mm)

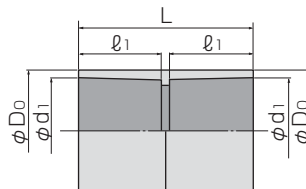
単位:mm

ゴム輪受口部			接着受口部			全長 L (参考)
D ₀ (参考)	d (基本寸法)	l (参考)	D ₁ (参考)	d ₁ (基本寸法)	l ₁ (参考)	
129	97.3	182	70	60.8	63	360

備考: ゴム輪は75差込み継手硬質塩化ビニル管(P-Vカン)のゴム輪と同じです。

75mmビニル管ソケット

品番8080



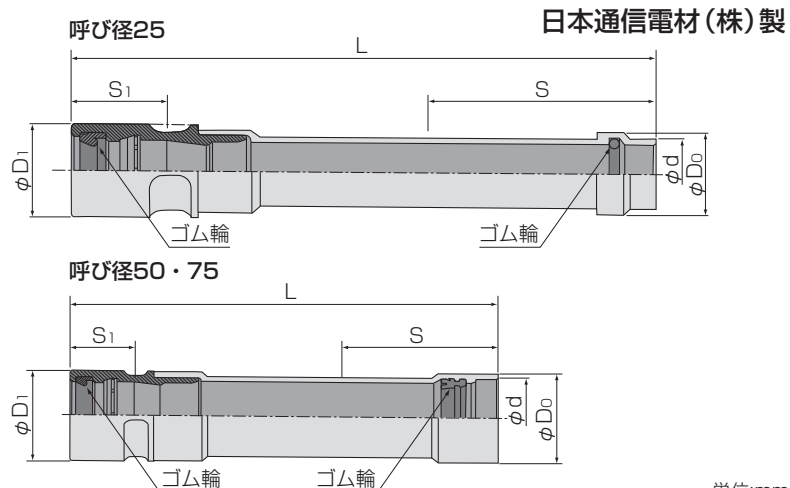
日本通信電材(株)製

単位:mm

呼び径	D ₀ (参考)	d ₁ (基本寸法)	l ₁ (参考)	全長 L (参考)
75	110	96.8	75	157

※管枕などの関連部材はP.30以降に掲載しています。

PL-PSカンPVカンDツギテ (塗覆装鋼管ビニル管両受け差込み継手)

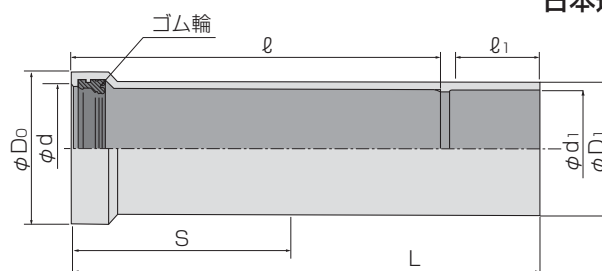


日本通信電材(株)製

単位:mm

呼び径	受口部 (鋼管側)		受口部 (塩ビ管側)			全長 L (参考)
	D ₁ (参考)	挿入しろ S ₁ (参考)	d (基本寸法)	D ₀ (参考)	挿入しろ S (参考)	
25	56	55	35.6	49.8	150	337
50	84	57	65.3	83	180	380
75	120	64	101	124	210	426

ハシテンガVカンシンシュクツギテ (橋梁添架ビニル管伸縮継手)

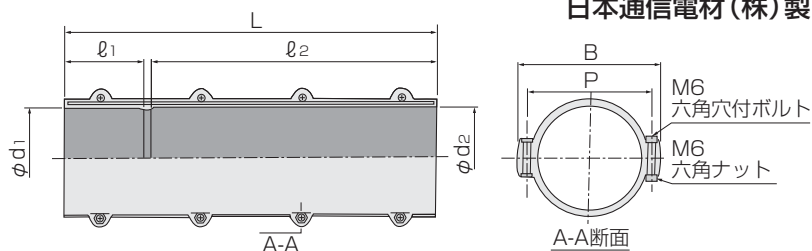


日本通信電材(株)製

単位:mm

呼び径	ゴム輪受口部				接着受口部			全長 L (参考)
	d (基本寸法)	D ₀ (参考)	l (参考)	挿入しろ S (参考)	d ₁ (基本寸法)	D ₁ (参考)	l ₁ (参考)	
75	101	125.6	305	195	96.8	110	75	387

ハシテンガVカンワリツギテ (橋梁添架ビニル管割継手)



日本通信電材(株)製

単位:mm

呼び径	d ₁ (基本寸法)	l ₁ (参考)	d ₂ (基本寸法)	l ₂ (参考)	B (参考)	P (参考)	全長 L (参考)
75	96.8	75	97.2	270	134.4	116.4	352

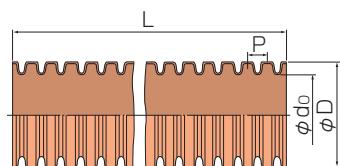
厳しい配管条件をクリアするフレキシブル電力ケーブル保護管

- 【特長】
- 波付き形状により自由な曲線配管が可能です。
 - ケーブルが発熱し管の温度が上昇しても埋設管として十分な強度を発揮します。
 - 硬質塩化ビニル製のため軽量で施工性に優れています。
 - 不測の事態によりケーブルが発火しても自消性の材料のため延焼することがありません。
 - ゴム輪受口を採用しているので施工が容易かつ確実に優れた水密性を確保します。
 - 耐食性に優れ海岸隣接地域や酸性土壌にも埋設できます。
 - 内面が滑らかなのでケーブル被覆を傷つけずにケーブルを引き込むことができます。
 - 電気絶縁性に優れ電食の心配がありません。
 - 耐衝撃性に優れより安全性の高い管路の構築が可能です。
- ⚠ $\phi 150$ については、過去に販売していた旧タイプの寸法・形状は下記と異なりますのでお問合せください。

直管

品番6801

単位:mm

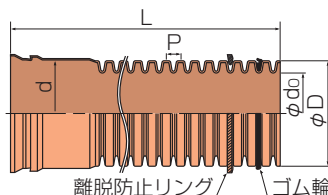


呼び径	管体部			全長 L (参考)	参考 質量 kg/m
	D (基本方法)	do (参考)	ピッチP (参考)		
80	103	80	21.2	10m 20m	1.4
100	130	100	17.7		2.7
130	168	130	21.2		3.7
150	196	150	26.5		4.1
200	258	200	30.3		8.5

受口付直管

品番6821

単位:mm



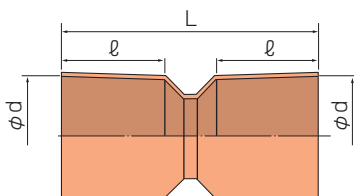
呼び径	差口および管体部			受口部	全長 L (参考)	参考質量 kg/m
	D (基本寸法)	do (参考)	ピッチP (参考)	d (基本寸法)		
80※	103	80	21.2	105.0	4.2m	1.4
100	130	100	17.7	133.0		2.5
150	196	150	26.5	199.5		4.6

※準備中

両受ソケット

品番4581

単位:mm



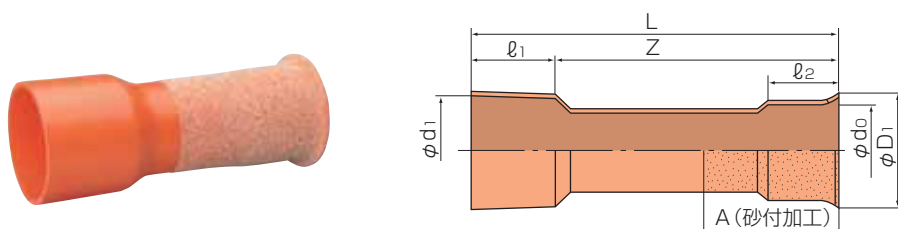
呼び径	受口部		全長 L (参考)
	d (基本寸法)	ℓ (参考)	
80	103.9	85	215
100	131.5	105	260
130	169.4	105	285
150	197.1	105	290
200	259.7	140	345

※管枕などの関連部材はP.30以降に掲載しています。

⚠ φ150については、過去に販売していた旧タイプの寸法・形状は下記と異なりますのでお問合わせください。

ベルマウス

品番4583



ベルマウス (ロングタイプ)

単位:mm

呼び径	受口部		D ₁ (参考)	d ₀ (参考)	ℓ ₂ (参考)	砂付加工 A (参考)	有効長 Z (参考)	全長 L (参考)
	d ₁ (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)						
80	103.9	85	115	82	70	300	600	685
100	131.5	105	140	107	92		600	705
150	197.1	105	210	160	140		620	725
200	259.7	140	260	—	—		600	740

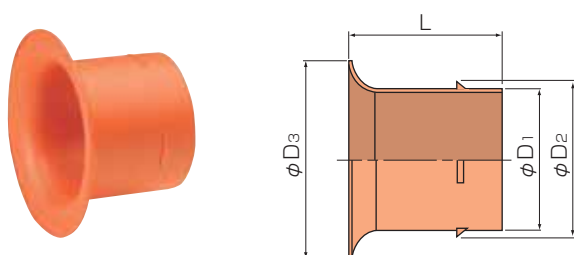
ベルマウス (ショートタイプ)

単位:mm

呼び径	受口部		D ₁ (参考)	d ₀ (参考)	ℓ ₂ (参考)	砂付加工 A (参考)	有効長 Z (参考)	全長 L (参考)
	d ₁ (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)						
80	103.9	85	115	82	70	150	215	300
100	131.5	105	140	107	92		210	315
130	169.4	105	180	140	120		245	350
150	197.1	105	210	160	140		245	350
200	259.7	140	260	—	—		210	350

インナーベルマウス

品番4583



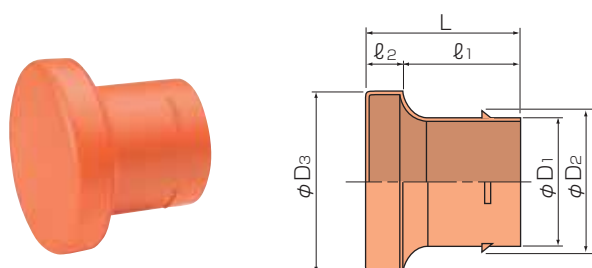
単位:mm

呼び径	L (参考)	D ₁ (参考)	D ₂ (参考)	D ₃ (参考)
80	84.0	76.7	78.7	115
100	91.0	99.4	101.8	145
150	127.0	148.0	153.0	210
200	142.5	200.0	201.8	270

備考：当製品はスーパーフレックス専用の付属品です。

インナーベルキャップ

品番4588



単位:mm

呼び径	L (参考)	ℓ ₁ (参考)	ℓ ₂ (参考)	D ₁ (参考)	D ₂ (参考)	D ₃ (参考)
80	110	82	28	76.7	78.7	115
100	120	90	30	99.4	101.8	145
150	170	125	45	148.0	153.0	210
200	190	140	50	200.0	201.8	270

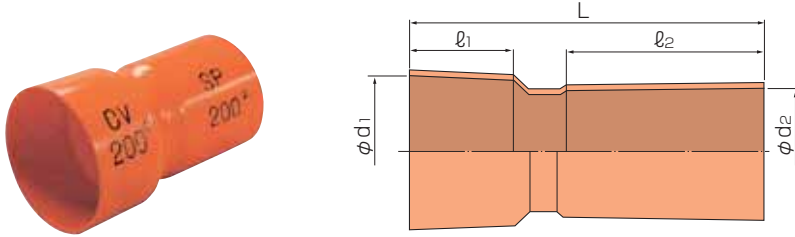
備考：当製品はスーパーフレックス専用の付属品です。

2

スーパーフレックス (地中電力ケーブル用防護管・強化可とう管)

異種管継手

品番4582, 4584, 4585, 4587

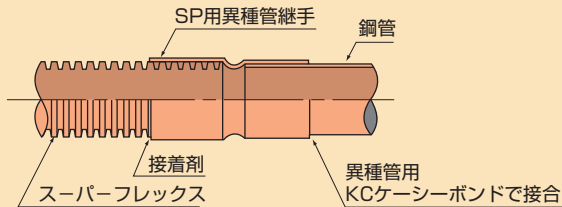


単位:mm

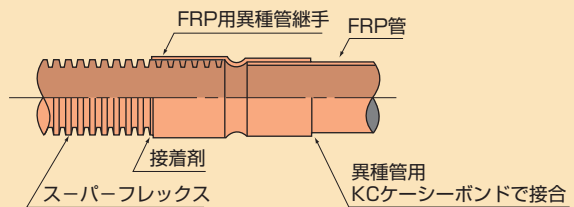
呼び径	適用管種	受口部 (スーパーフレックス側)		受口部 (異種管側)		全長 L (参考)
		d1 (基本寸法)	ℓ_1 (参考)	d2 (基本寸法)	ℓ_2 (参考)	
80	SP (鋼管)	103.9	85	91.3	150	270
	FRP (強化プラスチック複合管)			86.0		
	FP (波付合成樹脂管)			109.2	75	205
	PV (硬質塩化ビニル管)			96.8		
100	SP (鋼管)	131.5	105	117.7	210	370
	FRP (強化プラスチック複合管)			111.3		
	PFP (強化プラスチック複合管)			123.3		
	FP (波付合成樹脂管)			134.2		
130	PLP (ポリエチレン被覆鋼管)	169.4	105	142.5	104	280
	FRP (強化プラスチック複合管)			138.5		
150	SP (鋼管)	197.1	105	168.0	210	370
	FRP (強化プラスチック複合管)			161.3		
	PFP (強化プラスチック複合管)			176.3		400
	FP (波付合成樹脂管)			199.2		
200	SP (鋼管)	259.7	140	218.9	210	430
	FRP (強化プラスチック複合管)			215.0		
	PFP (強化プラスチック複合管)			232.3		
	FP (波付合成樹脂管)			262.2		

異種管との接続図

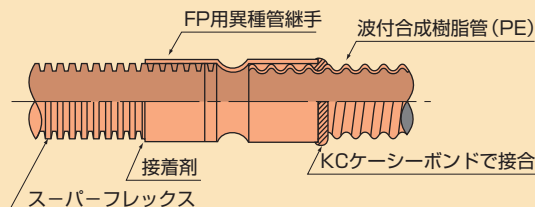
① 鋼管と接続する場合



② FRP管と接続する場合



③ 波付合成樹脂管と接続する場合



※管枕などの関連部材はP.30以降に掲載しています。

3 受口付電線管

1 ゴム輪受口付電線管 RR-VE

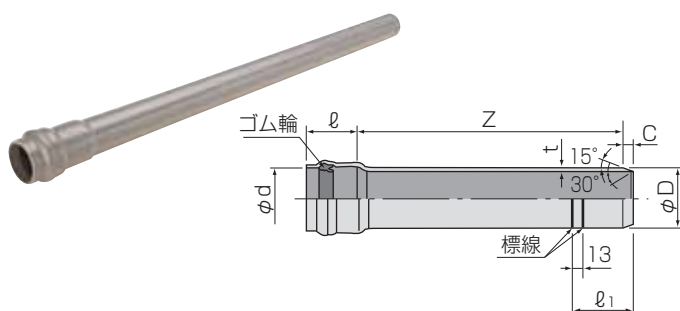
汎用性のあるゴム輪受口通信ケーブル保護管

- 【特長】
- 硬質塩化ビニル製のため軽量で施工性に優れています。
 - ゴム輪受口を採用しているため施工が容易かつ確実に接合部に優れた水密性を確保します。
 - 内面が平らで滑らかなのでケーブル被覆を傷つけずにケーブルを引き込むことができます。
 - 耐食性に優れ海岸隣接地域や酸性土壌にも埋設できます。
 - 電気絶縁性に優れ電食の心配がありません。

直管

品番4203

単位:mm

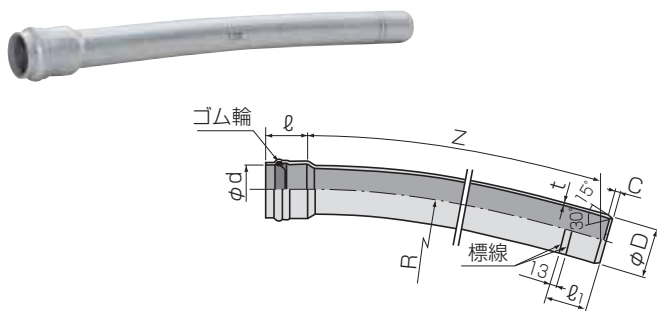


呼び径	差口および管体部				受口部		有効長 Z (参考)	参考質量 (kg/本)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	C (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)		
54	60	4.5	107	8	60.9	110	5000	5.9
70	76	4.5	112	8	77.1	115		7.4
82	89	5.9	120	11	90.2	120		11.6

曲管

品番8084

単位:mm

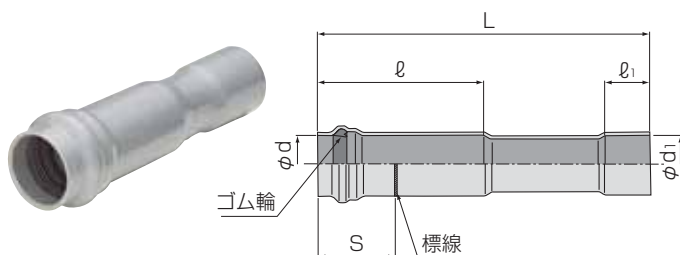


呼び径	差口および管体部				受口部		曲率半径 R (参考)	有効長 Z (参考)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	C (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)		
54	60.0	4.5	107	8	60.9	110	3000 5000 (6000) 10000	1000
70	76.0	4.5	112	8	77.1	115		
82	89.0	5.9	120	11	90.2	120		

伸縮継手

品番8093

単位:mm



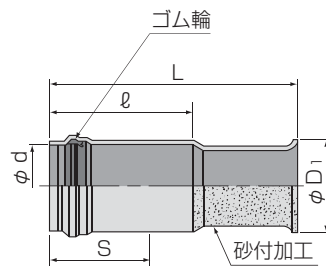
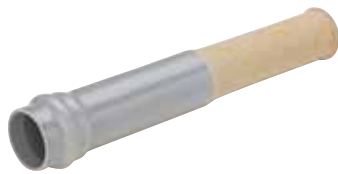
呼び径	ゴム輪受口部		接着受口部		挿入しろ S (参考)	全長 L (参考)
	d (基本寸法)	ℓ (参考)	d ₁ (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)		
54	60.9	215	60.8	63	104	450
70	77.1	225	76.6	61	104	
82	90.2	235	89.6	64	111	

3 受口付電線管

ダクトスリーブ

品番8094

単位:mm

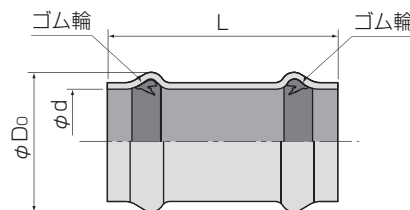


呼び径	受口部		D ₁ (標準)	挿入しろ S (標準)	全長 L (参考)
	d (基本寸法)	ℓ (標準)			
54	60.9	215	70	104	450
70	77.1	225	86	104	
82	90.2	235	100	111	

両受継手(中間継手)

品番8711

単位:mm



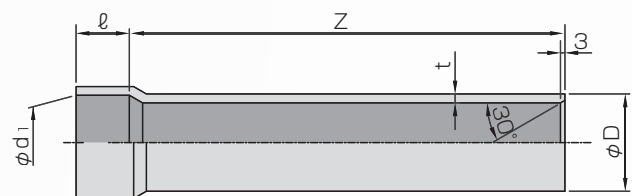
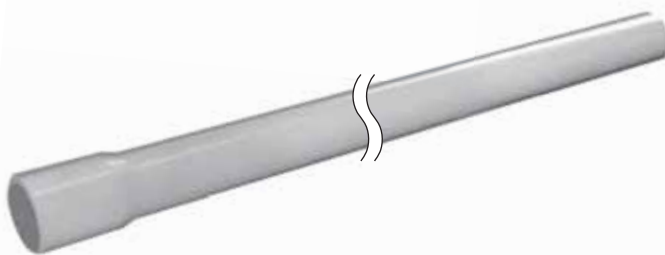
呼び径	受口部		全長 L (参考)
	D ₀ (参考)	d (基本寸法)	
54	85	60.9	200
82	122	90.2	

2 接着受口付電線管 SVE

コストに優れる接着受口通信ケーブル保護管

直管

品番1303



単位:mm

呼び径	差口および管体部		受口部		有効長 Z (参考)	参考質量 (kg/本)
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	d ₁ (基本寸法)	ℓ (基本寸法)		
28	34.0	2.7	34.55	40	4000	1.7
36	42.0	3.1	42.60	44		2.4
42	48.0	3.6	48.70	55		3.1
54	60.0	4.1	60.80	63		4.5
70	76.0	4.1	76.80	69		5.8
82	89.0	5.5	89.80	72		8.8

4

【NTT仕様】通信ケーブル保護管

1 P-Vカン(差込み継手硬質ビニル管)

信頼性が高く、実績豊富な通信ケーブル保護管(NTT仕様)

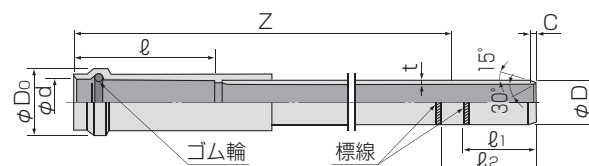
- 【特長】
- NTTをはじめとする全国の通信会社で多数使われています。
 - 硬質塩化ビニル製のため軽量で施工性に優れています。
 - ゴム輪受口を採用しているため施工が容易かつ確実に接合部に優れた水密性を確保します。
 - 内面が平らで滑らかなのでケーブル被覆を傷つけずにケーブルを引き込むことができます。
 - 耐衝撃性に優れより安全性の高い管路の構築が可能です。
 - 地盤変位に十分追従するロング受口構造(有効長の±1%の伸縮を吸収)を有しています。
 - 耐食性に優れ海岸隣接地域や酸性土壌にも埋設できます。
 - 電気絶縁性に優れ電食の心配がありません。

P-Vカン(差込み継手硬質ビニル管)

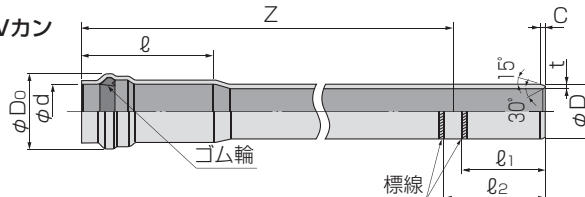
品番8608



25P-Vカン



75、50P-Vカン

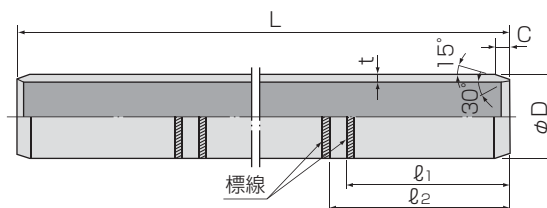


単位:mm

呼び径	差口および管体部					受口部			有効長 Z (参考)	参考質量 kg/本
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	ℓ ₂ (参考)	C (参考)	D ₀ (参考)	d (基本寸法)	ℓ (参考)		
25	34.0	3.0	65	85	6	50	34.6	115	4000	1.8
50	60.0	4.5	100	120	6	84	61.0	144		4.7
75	96.0	6.5	130	150	8	129	97.3	182	5500	15.0

P-Vカン・Sナシ(差込み継手硬質ビニル管・継手部なし)

品番8808



単位:mm

呼び径	差口および管体部					全長 L (参考)	参考質量 kg/本
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	ℓ ₂ (参考)	c (参考)		
25	34.0	3.0	65	85	6	4000	1.7
50	60.0	4.5	100	120	6		4.5
75	96.0	6.5	130	150	8	5500	14.4

備考：管以外の部材は通信ケーブル保護管P-Vカンの項P.19～22を参照してください。

※管枕などの関連部材はP.30以降に掲載しています。

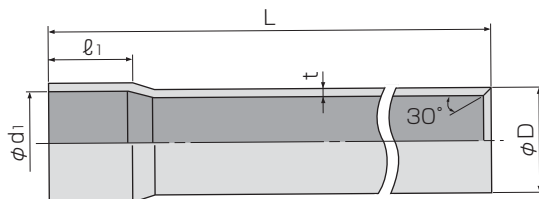
4

【NTT仕様】通信ケーブル保護管

2 非開削推進用内管(ACEモール-V管)

ACEモール-V管

品番 PV系 8408、VU系8458



ACEモール用PV系

単位:mm

呼び径	差口および管体部		受口部		全長 L (参考)	参考質量 kg/本
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	d ₁ (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)		
75	96	6.5	96.8	75	5580	14.6

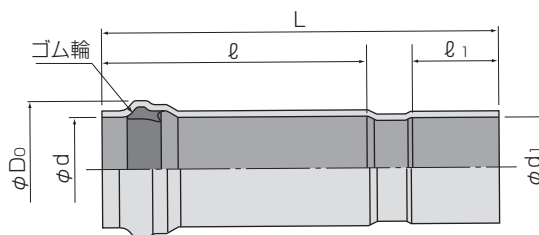
ACEモール用VU系

単位:mm

呼び径	差口および管体部		受口部		全長 L (参考)	参考質量 kg/本
	D (基本寸法)	t (基本寸法)	d ₁ (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)		
75	89	2.7	89.8	75	4075	4.7

ACEモール-V管用伸縮継手

品番8093



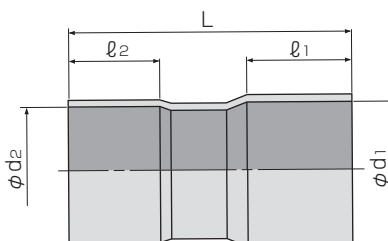
単位:mm

呼び径	ゴム輪受口部			接着受口部		全長 L (参考)
	d (基本寸法)	D ₀ (参考)	ℓ (参考)	d ₁ (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	
75	90.2	120	235	89.6	75	350

N-Jソケット

品番8711

※75P-VカンとJIS管(75、100)またはSUD II-V管100との接続用です。



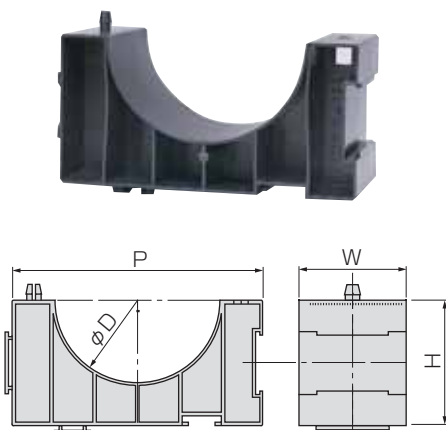
単位:mm

呼び径	接着受口部 (JIS管側)		接着受口部 (P-Vカン側)		全長 L (参考)
	d ₂ (基本寸法)	ℓ ₂ (参考)	d ₁ (基本寸法)	ℓ ₁ (参考)	
75	89.6	64	96.8	75	200
100×75	114.7	84			230

電力ケーブル保護管用管枕

品番4471

単位:mm



注) 呼び径や種類によって異なる管枕同士の嵌合はできない場合がありますので必ずご確認ください。

呼び径	P(ピッチ)	D	W	H
75	130	90.0	100	65.0
	150		65	75.0
100	150	115.0	100	75.0
	175		75	87.5
	185		75	92.5
	250		100	125.0
125	185	143.0	100	92.5
	220		100	110.0
	250		100	125.0
130	175	149.0	75	87.5
	220		75	110.0
150	220	172.0	100	110.0
	250		100	125.0
175	250	200.0	100	125.0
200	300	272.5	100	150.0

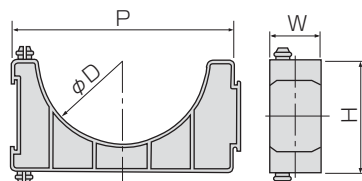
備考: 材質はPEまたはPPです。

通信ケーブル保護管用管枕

品番 8471、4471

RR-VE、P-Vカン用【品番: 8471】

単位:mm



※写真は2個組み合わせた状態です。

用途	呼び径	P(ピッチ)	D	W	H
RR-VE用	54	95	61	30	47.5
		130	61		65.0
	70	130	77		65.0
		130	90		65.0

備考: 1. 呼び径54用はP-V50用と兼用しています。

2. 材質はPEまたはPPです。

単位:mm

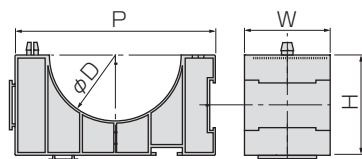
用途	呼び径	P(ピッチ)	D	W	H
P-Vカン用	50	95	61	30	47.5
		130			65.0
		150			75.0
	75	130	98		65.0
		150			75.0

備考: 1. 呼び径75の管枕はP-Vカンφ75の専用管枕で、他のパイプには使えません。

2. 材質はPEまたはPPです。

SUD II-V管、フリーアクセスV管用【品番: 4471】

単位:mm



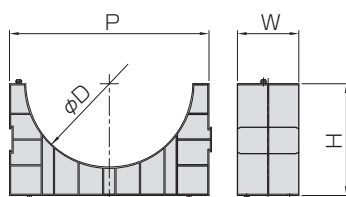
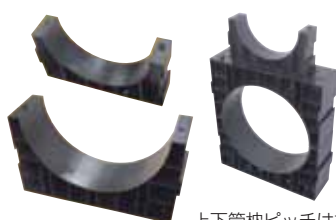
用途	呼び径	P(ピッチ)	D	W	H
SUD II-V管用	100	150	115	100	75
フリーアクセス-V管用	150	220	172		110

備考: 1. 材質はPEまたはPPです。

2. 電力ケーブル保護管用管枕と兼用しています。

共用FA方式用【品番: 8471】

単位:mm



上下管枕ピッチは左右
20mmから100mmまで
ずらして設置できます。

用途	呼び径	P(ピッチ)	D	W	H
フリーアクセス-V管用	150	220	172	50	110
ボディー-V管用	200	300	222	100	157
	250	325	272	100	182

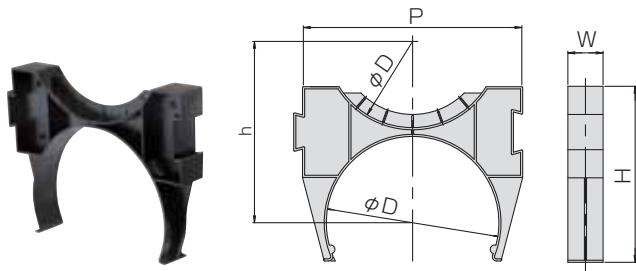
備考: 1. 共用FA方式専用です。

2. 材質はPPです。

注) 呼び径や種類によって異なる管枕同士の嵌合はできない場合がありますので必ずご確認ください。

スーパーフレックス用管枕

品番4472



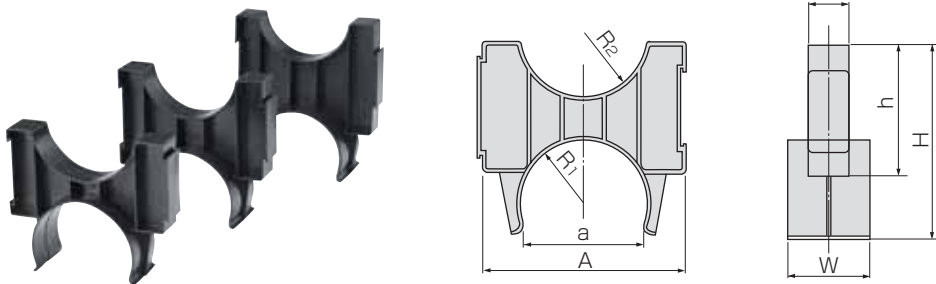
単位:mm

呼び径	D	P(ピッチ)	h	W	H
150	196	250	206	40	198

75mm溝外接続用スペーサー

品番8472

日本通信電材(株)製



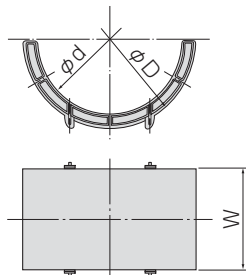
単位:mm

種類	R ₁	R ₂	A	a	h	H	w	W
A形	45	49	150	90	119	166	30	70
B形	48	49	150	91	83	130	30	50
C形	48	49	150	91	99	146	30	60

スペーサー

品番4578, 8578

電力ケーブル保護管管枕用



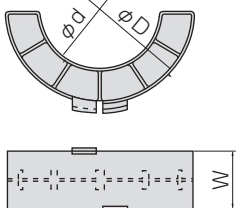
単位:mm

呼び径	D	d	W
125×100	142.5	114.5	100
130×100	149.0	114.5	75
150×125	171.0	143.0	100

備考: 1. 管ピッチを変更せず、異なる呼び径の管を配列する場合に使用します。

2. 130X100は(株)カネカ製です。

P-Vカン管枕用



単位:mm

呼び径	D	d	W
75×50	97	61	30

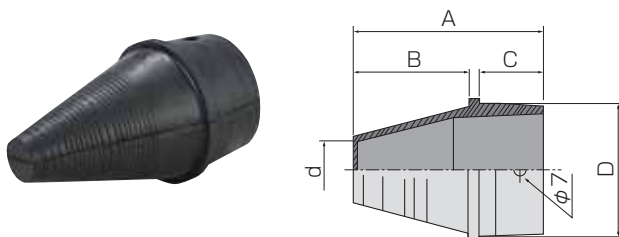
備考: 管ピッチを変更せず、異なる呼び径の管を配列する場合に使用します。

防水キャップ

用途：立上管の上端部あるいは空管路に取付け、防塵、防水用使用する。

浅羽製作所(株)製

単位:mm



呼び径	A	B	C	D	d	内径表示目盛範囲
25	70.0	42.0	23.5	28.5	6.4	7~15
50S	105.0	70.0	30.0	54.0	13.5	14~38
50V	105.0	70.0	30.0	52.0	13.5	14~38
75S	119.0	72.0	40.0	82.0	35.0	37~57
75V	119.0	72.0	40.0	84.0	35.0	37~57
100	119.0	72.0	40.0	107.0	35.0	37~57

備考：適用径を確認してからご使用ください。

防水栓

用途：地下埋設管の管端部に取付け、防塵、防水用使用する。

浅羽製作所(株)製

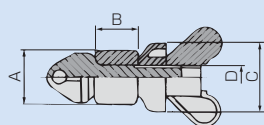
単位:mm



	呼び径	形状タイプ	適用管内径	A	B	C	D
通信管用	25	A	27~40	27	25	37	M12
	50	B	50~55	50	16	60	M10
	75	B	78~83	78	16	86	M10
	100	C	98~105.5	98	20	125	M12
	150	E	145.8	143	20	160	M12
電力管用	75	B	70~77	70	16	86	M10
	100	C	98~105.5	98	20	125	M12
	125	C	122~128	122	20	145	M12
	130	C	128~135	128	20	145	M12
	150	C	148~155	148	25	180	M16
	200	D	198~205	198	70	210	M20

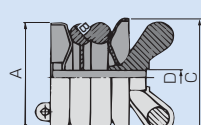
備考：適用管内径を確認してからご使用ください。

タイプA



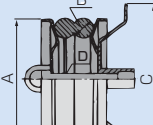
(材質)：合成ゴム(SBR)
合成樹脂

タイプB



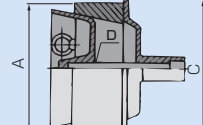
(材質)：合成ゴム(SBR)
合成樹脂

タイプC



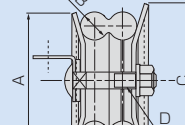
(材質)：合成ゴム(SBR)
鉄
(表面処理)：溶融亜鉛メッキ

タイプD



(材質)：合成ゴム(SBR)
アルミニウム合金鋳物
鉄
(表面処理)：溶融亜鉛メッキ

タイプE



(材質)：合成ゴム(SBR)
(表面処理)：溶融亜鉛
メッキ

ペット線(高張力プラスチック線)

品番4741



	長さ(m/巻)	線番	梱包
2.0m/m	2,500	#14	ボビン巻き
2.5m/m	1,600	#12	ボビン巻き
3.0m/m	1,100	#10	ボビン巻き

(材質) ポリエチレンテレフタレート
(用途) ケーブルの引込み線、アンテナの張線などの線材。



注意

- 鋭利なもの(はさみ、かま)による損傷をさけるよう充分注意してください。
- 可燃性の線材なので火気に充分注意してください。

6 接着剤・接合剤・滑剤

※これらの使用量は目安を示すものです。ご発注時には現場のロスを見込んで、2〜3割多めにしてください。

1 ビニル系接着剤

ビニル系接着剤

品番1039

品名	性状	容量	用途	規格	備考
タフダイン赤 (品番 1039)	 高粘度速乾性 (粘度 2,500mPa・s)	500g缶 (ハケ付) 1kg缶 (ハケ付)	通信ケーブル保護管 の接着接合	日本水道協会 JWWA S101	—
タフダイン青 (品番 1039)	 低粘度速乾性 (粘度 150mPa・s)	100g缶 (ハケ付) 500g缶 (ハケ付) 1kg缶 (ハケ付)	通信ケーブル保護管 の接着接合	日本水道協会 JWWA S101	—
タフダイン黄 (品番 1039)	 高粘度遅乾性 (粘度 1,000mPa・s)	1kg缶 (ハケ付) 3kg缶	呼び径200以上の 接着接合 分岐管の接着接合※	塩ビ管・継手協会 規格 AS19	—
カラータフダイン ブルー (品番 1039)	 低粘度速乾性 (粘度 500mPa・s)	500g缶 (ハケ付) 1kg缶 (ハケ付)	電力ケーブル保護管 および通信ケーブル 保護管の接着接合	メーカー規格品	青色に 着色しています

ビニル系接着剤の使用量 (参考値)

接着受口の場合

単位: g / 1箇所

呼び径	25	30	35	50 (54)	70	75 (82)	100	125, 130	150	200	250
タフダイン赤	2.4	3.2	5.0	7.1	9.9	12.0	20	30	45	80	130
タフダイン青	1.6	2.1	3.3	4.8	6.6	8.1	13	20	30	55	85

備考: カラータフダインブルーの使用量はタフダイン青に準拠します。

分岐管接合時の接着剤使用量 (参考値)

使用接着剤: タフダイン黄

単位: g / 1箇所

フリーアクセス分岐管 150×50	70
共用FA分岐管 150×75	60
SUD II分岐管 100×50	40

2 エポキシ系接合剤

エポキシ系接合剤


品名	性状	容量	用途	規格	備考	
KCケーシーボンド (寒冷期用) (品番 6039)		パテ状	10kgセット (主剤5kg、硬化剤5kg) 2kgセット (主剤1kg、硬化剤1kg)	異種管 (波付合成樹脂管、HP管) との接合用	メーカー 規格品	硬化時間： 約120分 (0℃)、 約100分 (5℃)、 約60分 (10℃)、 約40分 (20℃)
KCケーシーボンド (温暖期用) (品番 6039)		パテ状	10kgセット (主剤5kg、硬化剤5kg) 2kgセット (主剤1kg、硬化剤1kg)	異種管 (波付合成樹脂管、HP管) との接合用	メーカー 規格品	硬化時間： 約120分 (10℃)、 約90分 (15℃)、 約60分 (20℃)、 約45分 (30℃)、 約30分 (40℃)
異種管用 KCケーシーボンド (品番 1038)		粘液状・二液性	主 剤：75g缶 硬化剤：75g缶	異種管 (鋼管、FRP、PFP) との接合用	メーカー 規格品	可使時間：60分以内 (10℃)、 5分以内 (30℃) / 硬化時間：24時間

エポキシ系接合剤の使用量 (参考値) 異種管との接合の場合

呼び径		30	40	50	65	75 (80)	100	125	150	200
KCケーシーボンド (寒冷期用、温暖期用)	使用量 (g/1箇所)	200	300	400	600	840	1000	1200	1400	1700
異種管用 KCケーシーボンド	1セットあたりに 接合可能な箇所数	4	3	3	3	2	2	2	1	1

※異種管用KCケーシーボンドは可使時間が短いので 1 作業あたりに 1 セット使用ください。

3 滑剤

品名	性状	容量	用途	規格	
Vソープ (品番 7000)		粘液状	2kg缶 1kg缶 (ハケ付)	ゴム輪受口の接合用 P-Vカンの接合用	メーカー規格品

滑剤の使用量 (参考値)

単位：g / 1箇所

呼び径	25	50 (54)	75 (82)	100	125、130	150	200	250
使用量	5	7	8	10	15	20	25	35

1 施工現場例

■ ハンドホールへの接続



■ 電力ケーブル保護管に滑剤を塗り接合



■ パイプは軽量なので運搬や取り扱いが容易



■ 共用FA方式の配管状況

■ 共用FA方式のハンドホール
上部：共用FA管、下部：ボディ管

■ ケーブル保護管の多条布設



■ 通信ケーブル保護管に滑剤を塗り接合



■ ボディ管・さや管の接合

2 ケーブル保護管の施工手順

ゴム輪受口の直管や曲管の接合は挿入機や荷締機を使用して行ってください。

① 清 掃



受口内面および差口外面を乾いたウエスなどで清掃します。(注意1)

② Vソープの塗布



受口内面ゴム輪部、差口外面の順に、塗りムラのないよう円周方向に均一にVソープを塗布します。この時、差口は管端から標線まで全円周にわたって塗布してください。

③ 挿入-1 (荷締機による場合)



管軸を合わせ、標線まで挿入します。(注意2)

③ 挿入-2 (挿入機 [一般市販品] による場合)



管軸を合わせ、標線まで挿入します。(注意2)

④ チェックゲージによる検査



管挿入後、全円周にわたってゴム輪が正常な状態かどうかチェックゲージで確認します。異常が認められた場合は直ちに管を抜き、作業をやり直してください。

⑤ 完 成



注意1：ゴム輪の汚れがひどい場合は、ゴム輪を取外し、ゴム輪溝に付着した土砂をウエスで拭取ってください。

注意2：たたき込みによる挿入は行わないでください。ゴム輪が溝から離脱する等の事故の原因になります。

3 分岐管の施工手順

分岐管の取り付け作業は以下の手順で行ってください。

① 接合面の清掃



管や分岐管の接合面を清潔なウエスで十分清掃し、付着している泥やホコリをしっかりと落とします。

② マーキング



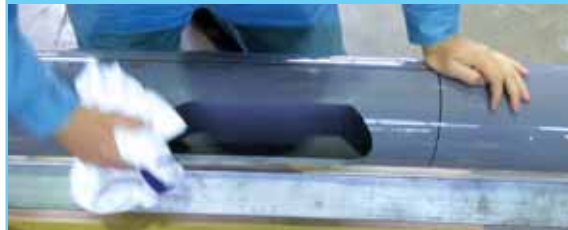
けがき・開孔ゲージの標線を管頂に合わせて、油性ペン等で開孔部をマーキングします。

③ 開孔



マーキングに沿って開孔します。(注意1,2)

④ バリ取り・清掃



開孔部にできた大きなバリはヤスリ等で取り除き開孔作業で生じた切粉を綺麗に取り除きます。

⑤ 接着剤の塗布



接合面（分岐管内面及び管外面）に接着剤を素早く塗布します。

⑥ 分岐管取付け・SUSバンド締付け



すみやかに分岐管を管開孔部に取付け、SUSバンドを締め付け固定します。(注意3)

⑦ コルゲート管の取付け



コルゲート管が管軸方向と垂直になるように、分岐管に接着接合します。

⑧ 作業完了



注意1：既設管に分岐管を取付ける場合は、開孔作業時に管内面に刃先が進まないストッパ機構が付いた開孔用カッタ等を使用してください。

注意2：開孔時に開孔ガイドとして、けがき・開孔ゲージをご使用される際は、同梱の仮固定バンドや養生テープなどで固定してください。

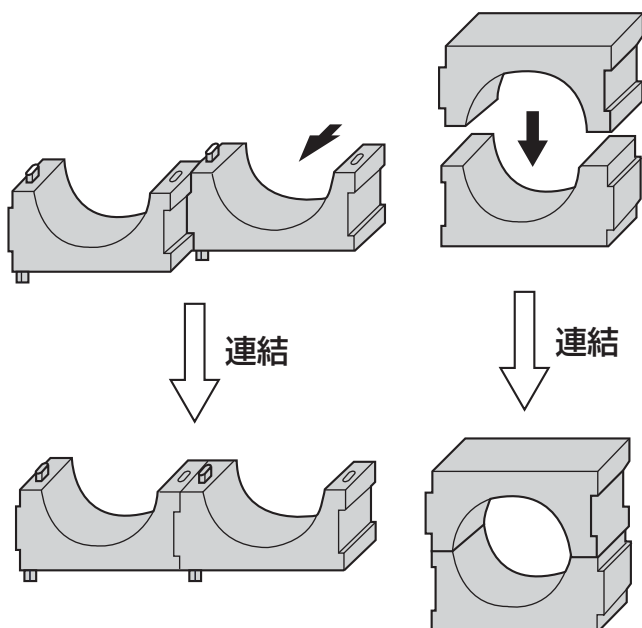
注意3：接合部から管内に垂れた接着剤は必ずウエス等で拭き取ってください。

4 配管作業の手順

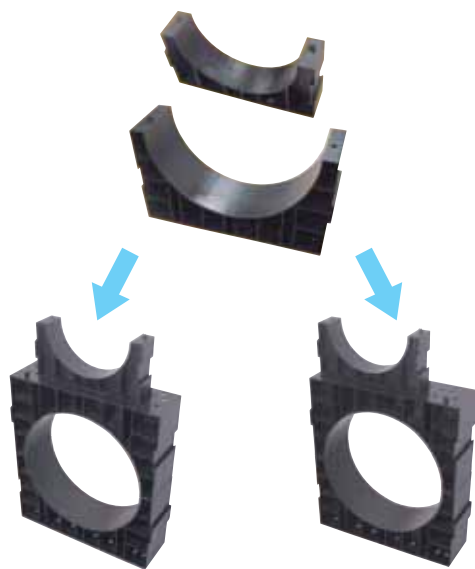
管枕の組立・設置

●組立

管枕は下記のイラストのように横に接合するときにはスライドさせて、上下に組み立てるときには突起を挿入して連結させます。



[共用FA方式]

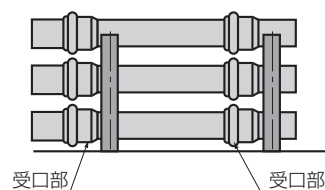


中心合わせもできます。ずらして設置もできます。
(20mm単位で100mmまで)

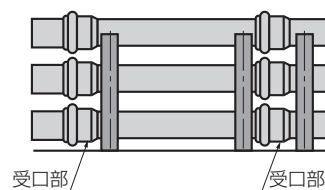
●設置

管を多条多段で布設するときには、下記のイラストのように受口部の近くと管の有効長に応じた箇所に管枕を設置してください。

■有効長2m未満の場合

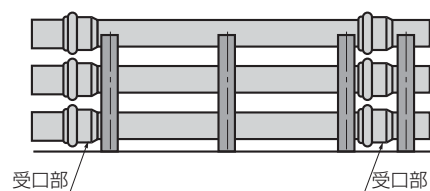


■有効長2m以上4m未満の場合



※管枕同士の間隔は2mを標準とします。

■有効長4m以上の場合



※管枕同士の間隔は2mを標準とします。

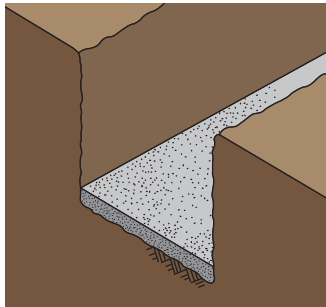
布設作業

① 掘削

所定の寸法で掘削し、掘削床面は人力で溝底の凹凸をなくし、石・瓦礫・木の根など硬いものは取り除いてください。

② 管床の砂入れと転圧

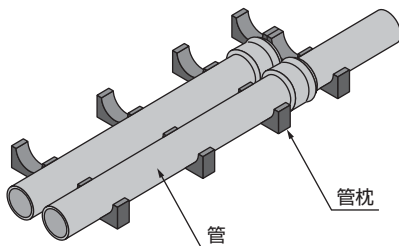
掘削溝内に砂を投入して均等に敷き詰め、凹凸のないようならした後、ランマー等を用いて十分転圧します。敷き詰める砂は床付け面から10cm程度です。



③ 管・管枕の設置

2段以上の管を敷設する場合には管の間隔を保持するために専用の管枕を使用します。

管の種類にあった管枕を必要個数地上で組み付けた後に基礎表面に設置します。管枕を設置した後に、管を管枕の上に乗せます。



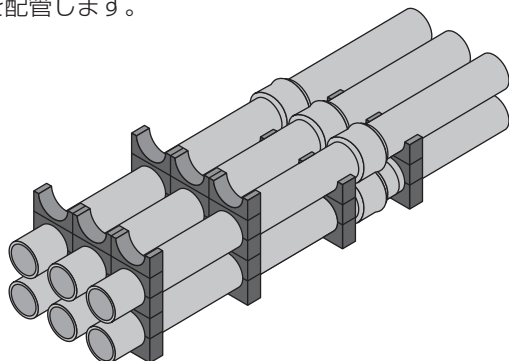
④ 管の接続

管と管の接続、特殊部と管の接続を行います。

⑤ 管の配列

最下段の配管が終了したら管枕を上から被せ、下の段の管枕と連結させます。

③～⑤の配管作業を繰返し所定の条数を配管します。



⑥ 砂の充填

配管が終了したら管頂より10cm程度まで砂で埋め戻しを行います。

管路のずれや段崩れが起きないように注意しながら砂の投入を行ってください。

管の裏側まで十分砂が充填するように突き棒等を使用して突き固めてください。

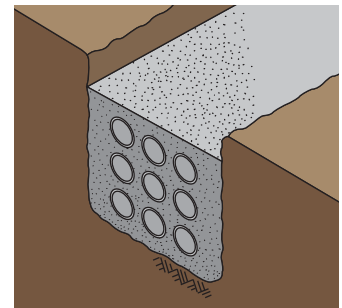
水締めによる砂の充填も有効な方法です。

⑦ 埋め戻し

所定の埋め戻し材料を用いて埋め戻しを行います。

ランマー等を用いて十分締め固めてください。

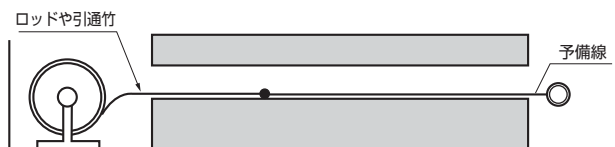
道路掘削等に対する保安対策として管の上部に埋設シートを敷設します。



⑧ 予備線通し

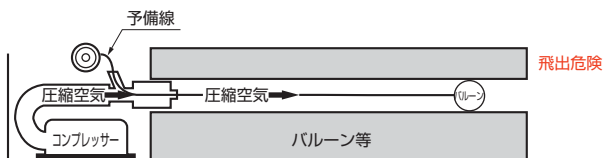
管にはパイロットワイヤーを取り付けていません。従って、場合によっては通線用に予備線通しが必要となります。

1) 配管距離が短い場合は、ロッドや引通竹やイエローワイヤー等で予備線通しを行います。



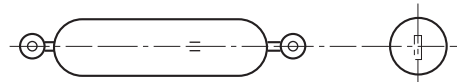
2) 配管距離が長い場合は、予備線をくくり付けたバルーン等を圧縮空気（または吸引）で飛ばすことによって予備線通しを行います。

管路内に圧縮空気を送り込んだ時にバルーンが予期せぬ動きをすることがありますので、十分な安全対策をお願いします。



⑨ 管路試験

- 1) 管路試験は、配管内に異常がないことやケーブル引き込みに支障となる曲率半径になっていないかを確認するために右図のような試験棒（マンドレル）を通します。
- 2) 管路試験は、仮埋設の段階と敷設終了時に行うことをお勧めします。
- 3) 管路試験が不合格の場合は必ず手直しを行ってください。



5 管の一般性能

	項目	単位	物性値		試験方法	
			電力管	通信管		
物理的性質	色	－	橙色	灰色	－	
	比 重	－	1.40	1.43	JIS K 7112	
	硬 度	ロックウェル	110～120		JIS K 7215	
	吸水率	mg/cm ²	0.01		JIS K 7209	
機械的性質	引張強さ	MPa	49.0～54.9	49.0～53.9	JIS K 7113	
	引張伸び	%	50～150（破断時伸び）		JIS K 7113	
	曲げ強さ	MPa	68.7～78.5	88.3	JIS K 7203	
	曲げ弾性率	MPa	2550	2750	JIS K 7203	
	圧縮強さ	MPa	68.6	72.5	JIS K 7208	
	ポアソン比	－	0.38		JIS K 7113	
	衝撃強さ （シャルピー）	KJ/m ²	17.6 以上	5.8～13.7	JIS K 7111	
熱的性質	ビカット軟化点	℃	83以上	80以上	76以上	JIS K 7206
	線膨張係数	1/℃	6～8×10 ⁻⁵		－	
	比熱	J/g・k	0.85～1.17		JIS K 7123	
	熱伝導係数	W/(m ² ・K)	0.13～0.16		温度傾斜法	
	燃焼性	－	自己消火性		JIS C 8430	
電氣的性質	体積抵抗率	Ω cm	3×10 ¹⁵ ～5×10 ¹⁵		JIS K 6911	
	絶縁破壊強さ	kV/mm	40		JIS K 6911	
	誘電率	－	3.5～4.4		JIS K 6911	
	誘電正接	－	0.013～0.018		JIS K 6911	

備考：記載のデータは弊社における測定値で、保証値ではありません。

6 安全上のご注意

当カタログに記載の製品のご使用にあたっては、下記の安全上のご注意をお読みいただき、必ずお守り下さい。

表示内容の無視は、たいへん危険です。

表示内容が無視して誤った場合に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守り下さい。 お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



気をつけていただきたい
「注意喚起」の内容です。



行ってはいけない
「禁止」の内容です。



必ず実行していただく
「強制」の内容です。

接着剤・接合剤・滑剤の取り扱い上のご注意

接合資材についての注意



塩ビ管用接着剤・樹脂系接合剤および専用滑剤の取り扱い上の注意



塩ビ管用接着剤や樹脂系接合剤は塩ビ管・異種管の配管に使用するものです。他の用途には決して使用しないでください。



接着剤および樹脂系接合剤は、消防法の危険物に該当します。保管にあたっては、法令(消防法、労働安全衛生法)および市町村条例を遵守してください。



接着剤および樹脂系接合剤には有機溶剤が含まれています。使用後は、缶のふたをしっかりと閉め、火気を避け、冷暗所に保管してください。また、静電気発生する場所には保管しないでください。



接着剤および樹脂系接合剤を容器から出し入れするときは、こぼさないでください。また、容器からこぼれた場合は、砂などを散布した後、処理してください。



古くなって固まりかけた接着剤を、シンナーなどで薄めて使用することは避けてください。接着効果が低下し、配管の抜けや漏水・浸入水の原因になります。



接着剤および接合剤には、水や砂、ホコリなどが入ったり付いたりしないようにしてください。接着面が汚れていると、接着部の漏水や抜け事故につながりますのでご注意ください。



ゴム輪接合にあたっては専用滑剤(Vソープ)を使用し、接着剤や油・グリス・台所用洗剤はゴム輪を傷め浸入水の原因となる恐れがありますので、絶対に使わないでください。



ゴム輪接合に用いる専用滑剤は、使用後、缶のふたをしっかりと閉めて冷暗所に保管してください。



KCケーシーボンド・異種管用KCケーシーボンドは、取扱説明書に従って必ず二液を所定の割合で混合してください。一液のみでは接着効果が出ません。



安全のため

接着剤は引火性の液体です(危険物第4類第1石油類)。有機溶剤中毒の恐れがありますので作業現場では局所排気装置を設けて換気に注意し、火気・静電気を避けてください。



取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、保護手袋、保護メガネなどを着用してください。万一皮膚に触れた場合は、速やかに石けんと水で洗い落としてください。



使用後は、手洗いやうがいを十分に行ってください。



誤って目に入った場合は多量の水で洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。



蒸気やガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。

⚠ エポキシ系接合剤の使用上のご注意

- ①接合剤が硬化して缶から取り出しにくい場合は、缶を温水につけて20～30℃に温めてから取り出してください。
- ②接合箇所についたゴミ、油、水などはウエスでよく拭き取ってからご使用ください。接合面が汚れていると、接合部の漏水やハガレ事故につながりますのでご注意ください。
- ③主剤と硬化剤は各等量を取り出し、色ムラがなくなるまで十分に練り合わせてください。練り不足があると接合力が低下しますので、ご注意ください。
- ④ゴムまたはビニル手袋に水をつけながら練り合わせると、付着しにくく混ぜることができます。
- ⑤混ぜ合わせた接合剤は、接合箇所表面からすり込むようにして塗布してください。表面の仕上げは水を含ませたウエスなどで拭き取るときれいに仕上がります。

⚠ 滑剤（Vソープ）使用上のご注意

- ①受口内面および管端外面（標線まで）を十分に清掃してください。
- ②Vソープを受口のゴム輪には薄く均一に塗布してください。次にパイプ差口の表面に充分塗布してください。
- ③Vソープを塗布した面に土砂等が付着しないように注意してください。
- ④管と継手のスキ間に細溝の薄板（チェックゲージ等）を挿入しながら全周にまわし、ゴム輪のねじれやその他の異常がないかを継手ごとに点検してください。
- ⑤メカニカル（押輪タイプ）の接合には使用しないでください。
- ⑥切削油やグリス類をVソープの代わりに使用しないでください。ゴム輪に亀裂が生じることがあります。
- ⑦Vソープを水などで薄めて使用しないでください。ゴム輪接合時の挿入抵抗が上がり、施工が困難になります。

⚠ 管・継手類の取り扱い上のご注意



警告

残材・廃材の現場焼却禁止

塩ビ管・継手の廃材や残材は現場焼却しないでください。塩ビ管・継手は燃やすと有害な塩化水素ガスが発生し、とても危険です。絶対に燃やさないでください。



注意

ケーブル保護用途以外には使用しないでください。また、紫外線に対して劣化することがありますので、露出配管は避けてください。管の破損や変色の原因になる場合があります。

⚠ 取り扱い上のご注意

各種の管・継手類をご使用の際は、次の注意事項を必ずお守りください。

①保管

各種製品の保管は炎天下や酷暑の場所を避け、屋内に保管するか、やむを得ず屋外に保管する場合はシートなどで覆って直射日光や雨水を避けてください。

②運搬・取り扱い

運搬や取り扱いに際しては衝撃を与えたり落下させないでください。万一、変形や傷が生じた場合は、その製品の使用を避けてください。

③火気厳禁

焚火やトーチランプの火、工事用照明ランプなどを近づけないでください。塩ビ管・継手が軟化変形や炭化することがあります。

④使用できない薬品

塩ビ管・継手は、エーテル、ケトン、フェノール類、炭化水素などの有機溶剤には膨潤や亀裂を起こしますので付着させないでください。とくに土木配管では塗料（シンナー希釈剤を含む）やクレオソート（木材防腐剤）、土壌くん蒸剤などで土壌汚染が予想される場所では迂回配管などの汚染防止策を行ってください。

⑤ゴム輪には専用の滑剤

ゴム輪接合にあたっては、専用の滑剤（Vソープ）を使用してください。溶剤系の接着剤、油、グリス類はゴム輪を侵したり、衛生上問題を起こしますので、絶対に使用しないでください。

⑥接着剤の取り扱い

塩ビ管用接着剤は引火性ですので火気厳禁です。取り扱いや保管には十分注意してください。また狭いピット内などで作業するときは、必ず換気を行ってください。異種管用KCケーシーボンドは2液性のエポキシ系接合剤のため、必ずA液、B液を所定の割合で混合の上、お使いください。これらの接着剤、接合剤が顔や手に付着した場合は、すぐ水洗いしてください。とくに誤って目に入った場合は、速やかに医師の診察を受けてください。

⑦コンクリートによる胴締め

管路をコンクリートなどで胴締めする場合、硬化熱によって管が変形することがありますので、冷却対策を施してください。

クボタシーアイ株式会社

本 社	〒556-8601 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号	☎ (06)6648-2375 (ダイヤルイン)
東京本社	〒111-0041 東京都台東区元浅草2丁目6番7号	☎ (03)5246-7800 (ダイヤルイン)
北海道支店	〒060-0003 札幌市中央区北三条西3丁目1番44	☎ (011)214-6291 (ダイヤルイン)
東北支店	〒980-0811 仙台市青葉区一番町4丁目6番1号	☎ (022)267-8955 (ダイヤルイン)
中部支店	〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目22番8号	☎ (052)564-5145 (ダイヤルイン)
中国支店	〒730-0036 広島市中区袋町4番25号	☎ (082)546-0490 (ダイヤルイン)
四国支店	〒760-0050 高松市亀井町2番地1	☎ (087)836-3908 (ダイヤルイン)
九州支店	〒812-8691 福岡市博多区博多駅前3丁目2番8号	☎ (092)473-2453 (ダイヤルイン)
沖縄営業所	〒900-0015 那覇市久茂地2丁目9番7号	☎ (098)868-1110 (ダイヤルイン)

ホームページアドレス <http://www.kubota-ci.co.jp>

※カタログに記載の内容は、製品改良のため予告なく変更することがあります。
また許容差のない数値は標準値とします。
※製品写真の色は印刷のため、実際とは若干異なります。